

令和2年度

紀伊風土記の丘年報

第48号

目 次

I	施設の概要	1
II	博物館活動	
1	展示	2
2	普及活動	15
3	研修・実習等	18
4	広報活動	23
5	ボランティア活動	24
6	管理運営・環境整備	26
7	特別史跡岩橋千塚古墳群保存修理事業	27
III	入館者の動向	31
IV	紀伊風土記の丘協議会	32
V	調査・研究	32

I 施設の概要

当館は、特別史跡「岩橋千塚古墳群」の保全と公開活用をはかるため、1971年(昭和46)8月1日に設置された、県立の考古・民俗系博物館施設である(登録博物館1972年(昭和47)6月20日)。総面積672,988㎡(特別史跡629,944㎡)の園内には、約500基の古墳や指定文化財移築民家、万葉植物園、資料館などを整備している。

(1) 古墳群

園内には約500基の古墳が点在している。石棚と石梁のある特徴的な構造をもった横穴式石室や、竪穴式石室・箱式石棺など14基の古墳の内部施設を見学できるように公開している。園内は、ハイキングコースを伴っており、自然に触れながら文化財に親しめるように整備している。特別史跡の面積は629,944㎡、管理団体は和歌山県である。

(2) 移築民家

園内には県内各地より移築された国指定重要文化財「旧柳川家住宅 主屋・同前蔵」及び「旧谷山家住宅」、県指定文化財「旧谷村まつ氏住宅」及び「旧小早川梅吉氏住宅」を保存・公開展示している。国指定2件は日時を定めて床上の公開やイベント等を実施、県指定2件は体験学習の場として活用し、茅葺屋根の保全のため日常的にカマドやイロリを使った燻蒸を実施している。

(3) 和船収蔵施設

館蔵の県指定有形民俗文化財「日高地域の地曳網漁用具及び和船」の一部は、屋外の和船収蔵施設で保存展示、その他の有形民俗資料や文献資料は資料館内収蔵庫にて保管(非公開)している。

(4) 万葉植物園

万葉植物を中心とした植物園で、紀伊国と関連のある四季折々の在来植物が鑑賞できる。万葉集に歌われた約170種の植物のうち約80種を栽培し公開している。敷地面積は1,650㎡、万葉歌碑5基を設置している。

(5) 復元竪穴住居

和歌山市鳴神の音浦遺跡で検出された古墳時代の竪穴住居跡をモデルに平成8年に復元し、古代体験学習の場として活用している。木造茅葺で、面積は23.40㎡である。

(6) 資料館

弥生時代の高床倉庫をイメージして建てられた資料館では、岩橋千塚古墳群や県内の遺跡から出土した遺物を中心に考古資料及び民俗資料を常設展示し、季節ごとに開催する企画展・特別展で考古学・民俗学に関するテーマ展示を実施している。

鉄筋コンクリート平屋一部地階で、延べ面積1,592.50㎡(展示室面積517.6㎡)である。

紀伊風土記の丘に関連する指定文化財 一覧

国指定特別史跡	岩橋千塚古墳群	面積 629,944㎡		
国指定重要文化財	旧柳川家住宅 主屋 前蔵	木造瓦葺2階建	131.7㎡	海南市内より移築
		木造瓦葺2階建	62.5㎡	
	旧谷山家住宅 主屋 倉部分	木造瓦葺2階建	89.25㎡	海南市内より移築
		木造瓦葺平屋建	19.2㎡	
	和歌山県大日山35号墳出土品			園内より出土
県指定有形文化財	旧谷村まつ氏住宅	木造瓦葺平屋建	62.2㎡	有田川町内より移築
	旧小早川梅吉氏住宅	木造瓦葺平屋建	38.4㎡	日高川町内より移築
	有本銅鐸	1点		和歌山市内より出土
	小松原銅鐸	1点		御坊市内より出土
	立野遺跡出土品	532点		すさみ町内より出土
県指定有形民俗文化財	日高地域の地曳網漁用具及び和船	用具87点 文献資料3点 和船1艘		日高町内より寄贈
	保田紙の製作用具	用具54点		有田川町内より寄贈

II 博物館活動

1 展示

(1) 企画展および特別展

春期企画展「埴輪と須恵器―きのくにの窯跡からみえる古墳時代―」

期 間：令和2年3月21日（土）～5月10日（日） 会期：44日【前年度9日間】

内 容： 窯で土器を焼き上げる技術は、古墳時代中頃に朝鮮半島から日本列島にもたらされた渡来文化の一つです。須恵器窯の導入は当初、西日本各地の首長層によって導入され多元的に始まりますが、ヤマト政権膝下の陶邑窯跡群（大阪府堺市）を除いてほとんどが定着せず、その後ヤマト政権主導のもと、陶邑系の須恵器製作を行う窯が各地域に定着します。

一方、古墳時代前期から続く埴輪生産は、5世紀前半に須恵器製作技法や窯焼成の技術を取り入れた埴輪が製作されるようになり、各地域首長のもとで生産を展開して地域的な特色を開花させていきます。

紀伊地域では、これまで「森小手穂埴輪窯跡」（和歌山市）や「吉礼・砂羅谷須恵器窯跡」（和歌山市）など主に6世紀の窯跡が部分的に確認されています。加えて、埴輪窯では、近年県内で初めて「平井遺跡埴輪窯跡」（和歌山市）で本格的な発掘調査が行われ、埴輪の製作技法の変化や供給先の古墳などについて、新たな事実が判明してきています。

本展では、平井遺跡埴輪窯跡出土品を含めた紀伊における古墳時代の窯出土品などを紹介し、生産された製品やその製作技法、供給先の時期的な変化などから、この地域の社会変化やまたその特色について、ひも解いていきます。

入館者数：261人 内有料入館者数：82人

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員 数	所 蔵
秋月遺跡(和歌山市)	土師器 高坏	古墳時代前期後半	1	和歌山県教育委員会
吉田遺跡(和歌山市)	土師器 高坏	古墳時代前期前半	1	和歌山県教育委員会
伝岩橋千塚古墳群(和歌山市)	陶質土器 壺	古墳時代中期	1	和歌山県立紀伊風土記の丘
鳴神地区遺跡群(和歌山市)	陶質土器 壺	古墳時代中期	1	和歌山県教育委員会
花山8号墳(和歌山市)	円筒埴輪、朝顔形埴輪	古墳時代前期末～中期初頭	9	和歌山県教育委員会
六十谷2号墳(和歌山市)	円筒埴輪、蓋形埴輪、盾形埴輪、家形埴輪、不明埴輪	古墳時代前期末～中期初頭	16	和歌山市
楠見遺跡(和歌山市)	須恵器高坏形器台・異形台付鉢・高坏・ハソウ	古墳時代中期前半	6	和歌山市
平井Ⅱ遺跡(和歌山市)	須恵器高坏形器台・大甕・筒形器台	古墳時代中期前半	4	和歌山県教育委員会
片山遺跡(日高郡みなべ町)	須恵器大甕	古墳時代中期前半	1	みなべ町教育委員会
秋月遺跡(和歌山市)	須恵器大甕	古墳時代中期前半	1	和歌山県教育委員会
西陵古墳(大阪府泉南郡岬町)	円筒埴輪、ヒレ付き円筒埴輪、家形埴輪、朝顔形埴輪	古墳時代中期前半	13	岬町教育委員会
宇土墓古墳(大阪府泉南郡岬町)	円筒埴輪	古墳時代中期中頃	6	岬町教育委員会
西小山古墳(大阪府泉南郡岬町)	円筒埴輪、蓋形埴輪	古墳時代中期中頃	7	岬町教育委員会
車駕之古址古墳(和歌山市)	円筒埴輪	古墳時代中期中頃	5	和歌山市
平井遺跡2号埴輪窯(和歌山市)	円筒埴輪、家形埴輪、馬形埴輪、石見型埴輪、鶏形埴輪、盾持人形埴輪	古墳時代中期後半	21	和歌山県教育委員会
大谷古墳(和歌山市)	円筒埴輪	古墳時代中期末	1	和歌山市
	円筒埴輪	古墳時代中期末	2	和歌山県立紀伊風土記の丘
平井遺跡1号埴輪窯(和歌山市)	円筒埴輪、馬形埴輪、石見型埴輪、蓋形埴輪	古墳時代後期前半	10	和歌山県教育委員会
平井1号墳(和歌山市)	円筒埴輪、家形埴輪	古墳時代後期前半	6	和歌山県教育委員会
森小手穂埴輪窯跡(和歌山市)	円筒埴輪、家形埴輪、蓋形埴輪、人物埴輪、不明形象埴輪	古墳時代後期前半	9	和歌山県教育委員会
大谷山27号墳(和歌山市)	円筒埴輪	古墳時代後期前半	4	和歌山県教育委員会
吉礼砂羅谷窯跡(和歌山市)	円筒埴輪	古墳時代後期前半	7	大阪大谷大学
大日山43号墳(和歌山市)	円筒埴輪	古墳時代後期前半	1	和歌山県教育委員会
井辺前山32号墳(和歌山市)	円筒埴輪	古墳時代後期中頃	1	和歌山県教育委員会

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員 数	所 蔵
平井遺跡埴輪窯外出土(和歌山市)	家形埴輪、馬形埴輪、牛形埴輪、双脚輪状文形埴輪、胡録形埴輪、石見型埴輪	古墳時代後期前半	10	和歌山県教育委員会
花山2号墳	石見型埴輪	古墳時代後期前半	1	和歌山県教育委員会
和歌山市鳴神出土品	人物埴輪 男性頭部、女性頭部、犬形埴輪	古墳時代後期前半	3	個人所蔵
	人物埴輪 男性腕、女性腕 馬形埴輪、猪型埴輪		3	和歌山県立紀伊風土記の丘
吉礼砂羅谷窯跡(和歌山市)	1トレンチ:須恵器杯身・杯蓋・壺	古墳時代後期 ～奈良時代	6	大阪大谷大学
	4-Ⅱ号窯:須恵器杯蓋		5	
	2号窯:須恵器高坏		1	
	5号窯:須恵器鉢・蓋・壺・高坏		4	
	竪穴建物:須恵器壺・甕・鉢		3	
	4-Ⅰ号窯:須恵器杯蓋		4	
	1号窯:須恵器平瓶・杯蓋、土師器杯		4	
大谷山6号墳(和歌山市)	須恵器 器台・壺・小壺・短頸壺・蓋杯 土師器 杯(横穴式石室出土)	古墳時代後期前半	6	和歌山県教育委員会
	須恵器 蓋杯・壺(竪穴式石室)	古墳時代後期前半	3	
	須恵器 壺・杯蓋、土師器 杯身(箱式石棺)	古墳時代後期初頭	3	
大日山35号墳(和歌山市)	須恵器 器台 脚・杯・有蓋高杯・高杯(横穴式石室出土)	古墳時代後期前半	4	和歌山県教育委員会
	須恵器 有蓋高杯・杯身(西造り出し出土)		2	
天王塚古墳(和歌山市)	須恵器 器台 杯・甕・器台脚(南くびれ部出土)	古墳時代後期後半	3	和歌山市
	須恵器 器台脚・壺・杯身・杯蓋(横穴式石室出土)		4	和歌山県教育委員会
寺内57号墳(和歌山市)	須恵器 器台	古墳時代後期後半	1	和歌山市
井辺1号墳(和歌山市)	須恵器 ハソウ・台付壺 土師器 甕・台付壺 (横穴式石室出土)	古墳時代終末期	4	和歌山市
伝岩橋千塚古墳群(和歌山市)	須恵器 装飾付壺	古墳時代後期	1	個人所蔵
大日山35号墳(和歌山市)	須恵器 装飾付須恵器 配像 壺・人物	古墳時代後期前半	2	和歌山県教育委員会
天王塚古墳(和歌山市)	須恵器 装飾付器台 配像 人物・動物	古墳時代後期後半	4	和歌山市

夏期企画展「骨の考古学 ―骨から探るわかやまの古代―」

期 間：令和2年7月18日（土）～令和2年8月30日（日） 会期：38日

内 容： 骨は地中で劣化して残りにくいために、発掘調査での出土はあまり多くありません。しかし、貝塚や古墳、地下水の豊富な遺跡などの特殊な条件下では、人骨や動物の骨、貝殻などが残されることがあります。

鳴神貝塚（国史跡・和歌山市）では、縄文人が干潟や岩場で貝類を採集し、内湾や河口付近で魚を、付近の丘陵では弓矢によりイノシシやシカを捕らえていた姿が浮かび、さらに墓に埋葬された複数の人骨からは、「仰臥屈葬」や「抜歯」がおこなわれていたこともわかっています。

また、古墳時代の海浜集落として著名な西庄遺跡（和歌山市）では、外洋性の回遊魚や大型魚を狙った漁労活動のほか、シカの角を加工して、刀剣類の部品やカツオ漁用の釣り針や擬似餌などを生産していたことが明らかになっています。

さらに県内の古墳の石室に人骨が残された例があり、埋葬されたときの様子がわかるだけでなく、他界での生活道具として納められた副葬品などから、埋葬儀礼の様子を垣間見することもできます。

本企画展では、こうした和歌山県内の縄文時代から古墳時代の各遺跡から出土した人骨や、動物の骨、貝類などに注目して、「骨」の視点から古代の人々の生活や埋葬の歴史を探ります。

入館者数：791人 内有料入館者数：360人

遺 跡 名	資 料 名	員 数	所 蔵
第1章 縄文人、よみがえる ―鳴神貝塚の縄文人骨―			
鳴神貝塚(和歌山市)	鳴神貝塚出土4号人骨頭蓋骨[複製品]	1	和歌山市(和歌山市立博物館保管)
	鳴神貝塚出土4号人骨復顔模型	1	
	人骨(4号人骨)	1式	
	人骨(6号人骨)	1式	
	人骨(1952年出土)	1	和歌山県教育委員会
	人体骨格模型	1	紀美野町立美里中学校

遺 跡 名	資 料 名	員 数	所 蔵
第2章 貝塚を発掘するー縄文時代のタイムカプセルー			
鳴神貝塚(和歌山市)	縄文土器 深鉢	8	和歌山市(和歌山市立博物館保管)
	石錘・磨石・敲石	4	
	磨製石斧・石鏃・削器	4	
	貝類(アカシ・マガキ・ハマグリ・ハイガイ・ヤマトシジミほか)	18	
	魚骨(アユ・サメ・エイ類・アジ科・タイ類・クロダイ属ほか)	29	
	獣骨(ニホンジカ・イノシシ・サル・イヌ・タヌキ・ネズミ)	23	
禰宜貝塚(和歌山市)	縄文土器 深鉢	4	和歌山市(和歌山市立博物館保管)
	骨角器(イノシシ牙製ナイフ・骨針・簪)	6	
	石鏃・石匙・削器・石錐	14	
	貝類(ハイガイ・ヤマトシジミ・ハマグリ・マガキ・オキシシ・ササエほか)	15	
	ニホンジカ枝角	1	
高山寺貝塚(和歌山市)	縄文土器 深鉢(高山寺式土器)	4	高山寺(和歌山県立博物館保管)
	貝類(ハイガイ・ヒメアカガイ・ササエ・ヤマトシジミほか)	23	
	獣骨(ニホンジカ・イノシシ)	3	
	ニホンジカ頭蓋骨 標本	1	和歌山県立自然博物館
	イノシシ頭蓋骨 標本	1	
	マダイ骨格 標本	1	個人
	弓矢[復元品]	1	和歌山県立紀伊風土記の丘
第3章 動物の「骨」は語るー弥生・古墳時代のくらしと海ー			
大古Ⅱ遺跡(白浜町)	弥生土器 甕・壺	6	和歌山県教育委員会
	獣骨(イノシシまたはニホンジカ中節骨ほか)	6	
平井遺跡(和歌山市)	弥生土器 甕・壺	4	和歌山県教育委員会
	砥石・敲石	2	
	泥除(未製品)	1	
	獣骨(イノシシ肩甲骨)	1	
井辺遺跡(和歌山市)	土師器 甕・高坏・埴	6	和歌山県教育委員会
	須恵器 蓋坏	2	
	獣骨(イルカ・ニホンジカ・イノシシ・ウシ)	13	
日向浦遺跡(貝殻畠貝塚)(白浜町)	須恵器 蓋杯・壺	9	高山寺(和歌山県立博物館保管)
	骨角器(釣針・鈎・骨鏃)	3	
	製塩土器・石製紡錘車・土製紡錘車・土錘	6	
田屋遺跡(和歌山市)	骨角器(鹿角製刀剣装具)	1	和歌山県教育委員会
	骨角器(鹿角未製品)	3	
西庄遺跡(和歌山市)	須恵器 蓋杯・製塩土器	10	和歌山県教育委員会
	骨角器(釣針・疑似餌・骨鏃)	4	
	骨角器(鹿角製刀子柄)	3	
	貝類(チョウセンハマグリ・ハマグリ・オキアサリ・アカガイほか)	15	
	魚骨(ウシサワラ・カツオ・サメ・エイ類・スズキ・マダイほか)	20	
	獣骨(ニホンジカ・イノシシ・ウマ・イヌ)	13	
	鹿角製刀子柄[復元品]	2	個人
第4章 古墳に葬られるー古墳時代に生きた人びとー			
地ノ島遺跡 3号石棺(有田市)	人骨	1式	有田市教育委員会(大阪市立大学保管)
船戸山古墳群 3号墳[3号石室](岩出市)	人骨	1式	和歌山県教育委員会
西庄遺跡 4号墳(和歌山市)	人骨	1式	和歌山県教育委員会(大阪市立大学保管)
崎山古墳群 20号墳(印南町)	須恵器 蓋杯・製塩土器	3	和歌山県教育委員会
	人骨	1式	
天神山2号墳(和歌山市)	人骨	1	和歌山県教育委員会
青木古墓	銅銭(和同開珎)	3	和歌山県教育委員会
	銅製鈐帶(鈐尾)	1	
	須恵器 杯蓋	1	
	人骨・歯	1式	
	木炭	1式	

秋期特別展「埴輪が語る古墳の祀り」

期 間：令和2年10月3日（土）～12月6日（日） 会期：56日

内 容： 埴輪を用いた葬送祭祀は、ヤマト政権により巨大な前方後円墳が造られ始める3世紀後半頃に生み出され、前方後円墳が終焉を迎える6世紀まで執り行われた。この間に円筒埴輪を墳頂に立て並べることから始まり、家や動物、人物などを象ったさまざまな埴輪が加わるとともに祭祀の「場」も造出しや（出）島状遺構、堤上などへと変化し、時期ごとに新たな葬送祭祀が生み出されてきた。そこには、当時の人々の葬送観の変化もまた垣間みることができる。

一方で、紀伊では、畿内に遅れ、5世紀になってようやく紀ノ川北岸で大型の前方後円墳の築造が活発化するとともに、埴輪祭祀が定着する。6世紀には、大型古墳が紀ノ川南岸の岩橋千塚古墳群へと移り、大日山35号墳等にみられるように、継体天皇陵と目される今城塚古墳と同様の埴輪を立て並べる一方で、日本で唯一の翼を広げた鳥形埴輪や本来堤上に配置される埴輪群が造出に集約されるなど、紀伊の埴輪祭祀の特質が顕著に表れる。また、紀伊のなかでも、岩橋千塚古墳群での中小古墳やその周辺地域での埴輪の種類と配置などから、紀伊での葬送祭祀の階層性や地域間関係もまた明らかになりつつある。

本展では、ヤマト政権と紀伊の埴輪祭祀の内容や置かれる「場」について比較することで、紀伊の埴輪祭祀についてひも解いていきたい。

入館者数：4,348人 内有料入館者数：613人

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員数	所 蔵
第1章 王権と墳丘祭祀～埴輪をたて、土器を捧げる～				
巢山古墳 (奈良県広陵町)	入母屋造の家形埴輪	古墳時代前期末～ 中期初頭	1	広陵町教育委員会
	水鳥形埴輪		2	
行者塚古墳 (兵庫県加古川市)	甲冑形埴輪	古墳時代中期前半	1	加古川市教育委員会
	入母屋造の家形埴輪		1	
	笱形土製品 土師器高杯・壺		5	
	食物形土製品		15	
心合寺山古墳 (大阪府八尾市)	導水施設形埴輪【複製品】	古墳時代中期前半	1	八尾市教育委員会
宝塚1号墳 (三重県松阪市)	船形埴輪立飾（大刀・威仗[大・小]・蓋）【複製品】	古墳時代中期初頭	5	松阪市教育委員会
	船形埴輪【複製品】		1	
仁徳天皇陵古墳 (大阪府堺市)	巫女形埴輪 頭部【複製品】	古墳時代中期中頃	1	宮内庁
	人物形埴輪 脚部		1	
	馬形埴輪 頭部 胴から尾部		3	
今城塚古墳 (大阪府高槻市)	入母屋造の家形埴輪 千木・堅魚木をもつ屋根	古墳時代後期前半	1	高槻市立今城塚古代歴史館
	入母屋造の家形埴輪 棟持柱をもつ身舎		1	
	堅魚木をもつ大型入母屋造の家形埴輪		1	
	盾形埴輪		1	
	剣形埴輪 柄部 鞘部から円筒基部		2	
	鞍形埴輪		1	
	鶏形埴輪		1	
	水鳥形埴輪 頭部		2	
	馬形埴輪 鞍部 脚部		5	
	巫女形埴輪 頭部 胴から脚部		2	
	冠帽を被り頭部垂髪男子形埴輪		1	
	美豆良を結う男子形埴輪		1	
	男子形埴輪 脚部		1	
	人物形埴輪付属品 大刀		1	
	船の線刻をもつ普通円筒形埴輪		1	
	須恵器 大甕 台付壺 甕 高杯 杯身 小像 小壺 台付壺 高杯形器台		9	
第2章 紀伊の墳丘祭祀～埴輪の祀りのはじまり～				
霜山古墳(橋本市)	壺形埴輪	古墳時代前期後半	1	國學院大學博物館
山崎山5号墳(海南市)	壺形埴輪	古墳時代中期前半	2	和歌山県教育委員会
花山8号墳(和歌山市)	円筒埴輪 普通円筒形埴輪 朝顔形埴輪	古墳時代前期末	2	和歌山県教育委員会

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員数	所 蔵
茶臼山古墳(和歌山市)	淡輪技法をもつ普通円筒形埴輪	古墳時代中期前半	1	和歌山市
車駕之古址古墳(和歌山市)	家形埴輪 堅魚木 屋根	古墳時代中期中頃	3	和歌山市
	家形埴輪 身舎【県指定文化財】		1	
	蓋形埴輪 立飾 軸受部		4	
	蓋形埴輪 笠部【県指定文化財】		1	
	朝顔形埴輪		1	
	罎形埴輪【県指定文化財】		1	
	淡輪技法をもつ普通円筒形埴輪		2	
大谷古墳(和歌山市)	蓋形埴輪	古墳時代中期末	1	和歌山市
	朝顔形埴輪		1	
	土師質の普通円筒形埴輪		1	
	須恵質の普通円筒形埴輪		1	
西陵古墳(大阪府岬町)	家形埴輪 屋根・壁か	古墳時代中期前半	2	岬町教育委員会
	鰭付円筒形埴輪 鰭部		1	
	朝顔形埴輪 二重口縁部		3	
	普通円筒形埴輪 口縁部		6	
	円筒埴輪 突帯		8	
	淡輪技法をもつ円筒埴輪 底部		3	
	宇度墓古墳(大阪府岬町)		家形埴輪 堅魚木 屋根・壁部	
蓋形埴輪 立飾部 笠部		4		
盾形埴輪		4		
鞍形埴輪		4		
甲冑形埴輪		4		
罎形埴輪		5		
須恵器 高杯 器台 甕		7		
淡輪技法をもつ普通円筒形埴輪		1		
晒山1号墳(和歌山市)	円筒埴輪 普通円筒形埴輪 口縁部 突帯	古墳時代前期末	2	和歌山市
六十谷2号墳(和歌山市)	家形埴輪	古墳時代中期前半	1	和歌山市
	蓋形埴輪 立飾部 笠部		5	
	盾形埴輪		4	
	不明形象埴輪		5	
	円筒埴輪 口縁部 底部		7	
寺内63号墳(和歌山市)	円筒埴輪 突帯 底部	古墳時代中期前半	2	和歌山市
丸山古墳(紀の川市)	不明形象埴輪	古墳時代中期前半	7	紀の川市教育委員会
	円筒埴輪		1	和歌山県立博物館
罐子塚古墳(紀の川市)	円筒埴輪 口縁部 突帯 底部	古墳時代中期中頃	3	和歌山県立紀伊風土記の丘
	タタキをもつ円筒埴輪 底部		1	個人蔵
陵山古墳(橋本市)	大型の蓋形埴輪	古墳時代中期中頃	1	國學院大學博物館
	蓋形埴輪 笠部 軸受部		4	和歌山県教育委員会
	円筒埴輪 口縁部 突帯 底部		9	橋本市教育委員会・和歌山県教育委員会
	鰭付円筒形埴輪 鰭部		3	和歌山県教育委員会
	朝顔形埴輪		1	國學院大學博物館
北田井古墳(和歌山市)	円筒埴輪 口縁部 突帯 底部	古墳時代中期後半 ～末	8	和歌山県教育委員会
	切妻造の家形埴輪 屋根		2	
	家形埴輪 壁部 基部		3	
	馬形埴輪 頭部 鬣 尻尾		3	
	人物形埴輪 胴部		1	
	須恵器 有蓋高杯 蓋杯		4	
花山45号墳(和歌山市)	人物形埴輪 腕部	古墳時代中期後半 ～末	3	和歌山市
	巫女形埴輪 島田髻		2	
	鶏形埴輪 頭部		1	
	動物形埴輪 馬形埴輪 障泥 脚部		2	
	円筒埴輪 朝顔形埴輪 口縁部 普通円筒埴輪		8	
	口縁部 突帯 底部			
	不明形象埴輪		1	
	須恵器 有蓋高杯 蓋杯		7	

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員 数	所 蔵
Topic1 大甕と墳丘祭祀				
秋月遺跡方墳1(和歌山市)	須恵器 大甕 礎	古墳時代中期前半	2	和歌山県教育委員会
片山遺跡SX-1(みなべ町)	須恵器 大甕	古墳時代中期前半	1	みなべ町教育委員会
第3章 岩橋千塚古墳群の墳丘祭祀―花開く地域色―				
花山6号墳(和歌山市)	馬形埴輪 頭部 鬘 尻尾 鞍部か 家形埴輪 基部 蓋形埴輪 笠部 動物形埴輪 脚部 猪鼻 脚部付根 尻尾 鶏形埴輪 頭部 人物形埴輪 頭部 顔頸 頸部 腕部 円筒埴輪 普通円筒形埴輪 口縁部 朝顔形埴輪 二重口縁部 体部 須恵器 高杯 礎 器台 蓋杯	古墳時代後期初頭	8	和歌山市
大谷山22号墳(和歌山市)	入母屋造の家形埴輪 屋根 蓋形埴輪 立飾部 笠部 胡篋形埴輪 鞍形埴輪 盾形埴輪 剣形埴輪 柄頭 大刀形埴輪 柄頭 大刀・剣形埴輪 基部か 大刀・剣形埴輪 鈎金部・不明装飾 軛形埴輪か 大刀・剣形埴輪 盾部 双脚輪状文形埴輪 翼を広げた鳥形埴輪 翼か 鶏形埴輪 頭部 馬形埴輪 鬘 胸繫 体部 馬具 動物形埴輪 耳 脚部 尻尾 猪鼻 鬘 巫女形埴輪 頭部 頸部 腕部 袈裟状衣 男子形埴輪 美豆良か 垂髪 頭部 武人形埴輪 冑 男子形埴輪 腕部 服 肩部 武人形埴輪 武具 不明付属品 武人形埴輪 弓など 台か 靴 力士形埴輪 頭部 男子形埴輪 イレズミをもつ頭部 力士形埴輪 腕部 脚部 台か 盾持人形埴輪 頭部 耳 鼻 盾部 V群系円筒埴輪 底部 朝顔形埴輪 IV群系普通円筒形埴輪 須恵器 杯蓋 装飾付須恵器小像(鹿) 有蓋台付 壺口縁 須恵器 甕 装飾付須恵器 装飾か 高杯 広口壺 台付壺 脚部	古墳時代後期前半	1	和歌山市
大日山35号墳(和歌山市)	入母屋造の家形埴輪 切妻屋根 【重要文化財】 家形埴輪 身舎 【重要文化財】 家形埴輪 千木 【重要文化財】 高床入母屋造の家形埴輪(3分割焼成) 【重要文化財】 蓋形埴輪 【重要文化財】 鞍形埴輪 【重要文化財】 胡篋形埴輪 【重要文化財】 大刀形埴輪 【重要文化財】 大刀形埴輪 鈎金部 【重要文化財】 馬形埴輪 【重要文化財】 横坐りの馬形埴輪 【重要文化財】	古墳時代後期前半	1	和歌山県教育委員会

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員数	所 蔵
大日山35号墳(和歌山市)	猪形埴輪【重要文化財】	古墳時代後期前半	1	和歌山県教育委員会
	犬形埴輪【重要文化財】		1	
	牛形埴輪【重要文化財】		1	
	水鳥形埴輪【重要文化財】		1	
	翼を広げた鳥形埴輪【重要文化財】		1	
	巫女形埴輪 頭部【重要文化財】		1	
	巫女形埴輪 袈裟状衣 腕部		2	
	双脚輪状文形冠帽を被った男子形埴輪【重要文化財】		2	
	武人形埴輪 腕部		1	
	人物形埴輪 大刀		2	
	武人形埴輪 頭部【重要文化財】		1	
	武人形埴輪 甲		1	
	武人形埴輪 草摺【重要文化財】		2	
	武人形埴輪 基部【重要文化財】		1	
	男子形埴輪 胴部【重要文化財】		1	
	武人形埴輪 胴部【重要文化財】		1	
	力士形埴輪 突起がついた脚部		1	
	力士形埴輪【重要文化財】		1	
	両面人物埴輪【重要文化財】		1	
	Ⅳ群系普通円筒形埴輪【重要文化財】		1	
	Ⅴ群系普通円筒形埴輪【重要文化財】		1	
	Ⅳ群系朝顔形埴輪【重要文化財】		1	
	Ⅴ群系朝顔形埴輪【重要文化財】		1	
	須恵器・土師器 高杯 有蓋高杯 器台 杯身 蓋 土師器 壺 椀または高杯【一部重要文化財】		12	
	須恵器 大甕 壺【重要文化財】		3	
井辺八幡山古墳(和歌山市)	入母屋造の家形埴輪	古墳時代後期前半	1	和歌山市蔵・同志社大学歴史資料館保管
	蓋形埴輪 立飾部 笠部		2	
	盾形埴輪		1	
	双脚輪状文形埴輪		1	
	巫女形埴輪 頭部 衣裳 腕部 台		8	
	角杯を背負う武人形埴輪		1	
	角杯を背負う武人形埴輪 脚部		1	
	武人形埴輪		1	
	武人形埴輪 矢筒 刀 靱		5	
	弓をもつ腕部		1	
	人物埴輪 腕部		2	
	武人形埴輪 基部		1	
	武人形埴輪 草摺		1	
	力士形埴輪【市指定文化財】		1	和歌山市
	力士形埴輪 腕部 脚部		4	
	力士形埴輪 顎鬚・髭・まわし		3	和歌山市蔵・同志社大学歴史資料館保管
	馬曳人形埴輪		1	
	馬形埴輪 頭部 鏡板 杏葉 尻尾		4	
	猪形埴輪 鼻		1	
	人物埴輪につく鷹形埴輪		1	
	鶏形埴輪 頭部		1	
	須恵器 装飾付台付壺 装飾付耳杯 装飾付器台 有蓋高杯 無蓋高杯 蓋杯 器台 大甕 大壺		14	
天王塚古墳(和歌山市)	須恵器 器台 高杯 甕	古墳時代中期中頃	7	和歌山県教育委員会
大谷山6号墳(和歌山市)	器財形埴輪 大刀または盾形埴輪 盾または石見形埴輪 家形埴輪 蓋形埴輪 笠部か	古墳時代後期初頭	6	和歌山県教育委員会
	馬形埴輪 頭部 脚部 鬣 尻尾		7	
	人物形埴輪 腕部		3	
	巫女形埴輪 袈裟状衣 袈裟状衣裾		2	
	須恵器 高杯 壺か		2	
	円筒埴輪 円筒埴輪 底部 普通円筒形埴輪 口縁部 朝顔形埴輪 口縁部 頸部		6	

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員数	所 蔵		
大谷山28号(和歌山市)	家形埴輪 基部	古墳時代後期初頭	2	和歌山県教育委員会		
	馬形埴輪 脚部 障泥か 尻尾		4			
	土師器 甕		1			
	円筒埴輪 円筒埴輪 底部 体部 普通円筒形埴輪 口縁部 朝顔形埴輪 肩部 口縁部		7			
	井辺前山26号墳(和歌山市)		切妻造の家形埴輪 壁部		古墳時代後期初頭	5
盾形埴輪 盾部	4					
馬形埴輪 鬣 背中 口元 目元 耳 臀部 鞍部 鬣 脚部	10					
巫女形埴輪 頭部 島田髷	3					
人物形埴輪 腕部	1					
円筒埴輪 普通円筒形埴輪 口縁部 円筒埴輪 突帯 底部	4					
くびれ部SX01出土 土器類	13					
くびれ部SX02出土 土器類	16					
前山A58号墳(和歌山市)	石見型埴輪	古墳時代後期前半	2	和歌山県教育委員会		
	馬形埴輪 杏葉		1			
	馬形埴輪		1			
	男子形埴輪 頭部		1			
	巫女形埴輪 腕部		1			
	人物形埴輪 鼻		1			
	朝顔形埴輪 肩から口縁部		1			
	普通円筒形埴輪		1			
	須恵器 中甕 口縁部 肩部 大甕		3			
	大谷山27号墳(和歌山市)		形象埴輪 盾または石見型埴輪 盾または蓋形埴輪 家形埴輪 蓋形埴輪 立飾部		古墳時代後期前半	5
朝顔形埴輪 口縁部 肩部		4				
普通円筒形埴輪 口縁部 体部		5				
須恵器 壺 甕		3				
円筒埴輪 底部		2				
大日山1号墳(和歌山市)		馬形埴輪 頭部	古墳時代後期前半	1		和歌山県教育委員会
	人物形埴輪 肩～腕部 腕部	2				
	石見型埴輪	3				
	大刀形埴輪 鞘口 鈎金部	3				
	須恵器 甕 器台	3				
	円筒埴輪 体部 普通円筒形埴輪 口縁部 円筒埴輪 突帯 底部	10				
	大日山43号墳(和歌山市)	不明形象埴輪		古墳時代後期前半	3	
円筒埴輪		2				
大谷山4号墳(和歌山市)	形象埴輪 家形埴輪 寄棟 軒先 蓋形埴輪 立飾部 笠部 形象基部 動物形埴輪 脚部 馬形埴輪 尻繫 杏葉	古墳時代後期前半～中頃	9	和歌山県教育委員会		
	円筒埴輪 突帯		1			
	寺内18号墳(和歌山市)		盾形埴輪		古墳時代後期前半	2
双脚輪状文形埴輪	1					
器財埴輪 石見型埴輪か 大刀・剣形埴輪 鈎金部 鞍形埴輪	4					
円筒埴輪 底部	2					
形象埴輪 円筒部	2					
須恵器 大甕 口縁部 頸部 体部	5					
前山B117号墳(和歌山市)	須恵器 杯蓋 壺 甕か 高杯 器台	古墳時代後期前半	6	和歌山県教育委員会		
	馬形埴輪 脚部		2			
	人物形埴輪 袈裟状衣 突起状不明埴輪		3			
	埴輪 円筒埴輪 盾・石見型埴輪 石見型埴輪		6			
知事塚古墳(前山B67号墳)(和歌山市)	家形埴輪 基部	古墳時代後期中頃	4	和歌山県教育委員会		
	形象埴輪 不明形象埴輪		1			
	円筒埴輪 口縁部か 突帯		4			
	須恵器 高杯 器台 蓋杯		6			
Topic1 海がつなぐ土器の祀り						
花山6号墳(和歌山市)	打ち欠かれた須恵器 甕	古墳時代後期初頭	1	和歌山市		
前山A46号墳(和歌山市)	新羅系陶質土器	古墳時代後期中頃	5	和歌山市		

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員 数	所 蔵
第4章 埴輪の祀りの広がり と 終焉				
背見山古墳(晒山10号墳) (和歌山市)	家形埴輪 堅魚木 障泥板 壁部 基部	古墳時代後期前半	5	和歌山市
	軀形埴輪		1	
	馬形埴輪 脚部		2	
	男子形埴輪 男性器 脚部		2	
	人物形埴輪 腕部		1	
	朝顔形埴輪 口縁部		1	
	普通円筒形埴輪 口縁部		1	
	円筒形埴輪 突帯		1	
	普通円筒形埴輪		1	
	須恵器 大甕 体部		2	
	須恵器 装飾付器台 装飾 小像 蓋杯 無蓋高杯		8	
向山4号墳(辨天山古墳・弁財天山古墳)(日高町)	埴輪 円筒埴輪 口縁部 突帯 底部 不明形象埴輪	古墳時代後期前半	10	日高町教育委員会
	須恵器 壺		1	
天神山古墳(湯浅町)	家形埴輪 屋根	古墳時代後期前半	5	湯浅町教育委員会・和歌山県立紀伊風土記の丘
	蓋形埴輪 立飾部 笠部		3	
	人物形埴輪 腕部		1	
	石見型埴輪		5	
	大刀形埴輪 柄頭 鈎金部		4	
	円筒埴輪 普通円筒形埴輪 口縁部 円筒埴輪 底部		4	
平池1号墳(紀の川市)	形象埴輪 馬形埴輪 馬具か 耳 人物形埴輪 腕部	古墳時代後期前半	4	紀の川市教育委員会
	石見型埴輪		1	
	円筒埴輪 底部		1	
	普通円筒形埴輪		1	
	円筒埴輪 普通円筒形埴輪 口縁部 円筒埴輪 突帯 底部 朝顔形埴輪 頸部		6	
	須恵器 器台 壺 高杯		4	
天田28号墳(御坊市)	不明形象埴輪	古墳時代後期前半	2	御坊市教育委員会
	形象埴輪 家形埴輪 堅魚木 盾形埴輪か 大刀形埴輪 柄尻部か 家形埴輪か		5	
	普通円筒形埴輪 口縁部		1	
	朝顔形埴輪 頸部		1	
	普通円筒形埴輪		2	
箱谷3号墳(日高川町)	須恵器 大甕 体部 高杯	古墳時代後期前半	2	日高川町教育委員会
	寄棟造の家形埴輪 基部		1	
	形象埴輪 不明形象埴輪 馬形埴輪 尻尾 盾形埴輪か 馬または人物形埴輪か		5	
	普通円筒形埴輪		2	
権現平1号墳(田辺市)	埴輪 朝顔形埴輪 口縁部 巫女形埴輪 島田鬘 蓋形埴輪 立飾部か 朝顔形埴輪 肩部 盾形埴輪か	古墳時代中期末	5	田辺市教育委員会
	円筒埴輪 朝顔形埴輪 口縁部 円筒埴輪 底部		4	
	須恵器 杯身		2	
峯古墳(和歌山市)	形象埴輪 石見型埴輪 不明形象埴輪 人物形埴輪 腕部	古墳時代後期前半	7	和歌山市
	円筒埴輪 底部 突帯		8	
一本松古墳(箕島1号墳)(有田市)	須恵器 壺 口縁部	古墳時代後期前半～中頃	1	有田市教育委員会
	円筒埴輪 普通円筒形埴輪 口縁部 朝顔形埴輪 口縁部 円筒埴輪 突帯 底部		8	
船戸箱山古墳(岩出市)	傘形埴輪 傘部	古墳時代後期前半～中頃	1	和歌山県教育委員会
	大刀形埴輪 鈎金部		1	
	鳥形埴輪 羽根部		1	
	人物形埴輪 胴部		1	
	巫女形埴輪 腕部		1	
	普通円筒形埴輪		1	
	器台形埴輪		1	
	須恵器 蓋杯 器台 無蓋高杯		6	

冬期企画展「NO 工具、NO Life —「木の国」一万年の工具箱—」

期 間：令和3年1月16日（土）～令和3年2月28日（日） 会期：38日

内 容： 和歌山県は、豊かな自然に恵まれ、現在も県土の7割以上が森林という「木の国」であります。木材は、古くから建築やあらゆる生活道具の素材として利用されてきましたが、木製品は地中で腐食して残りにくいため、発掘調査ではあまり多くは出土していませんでした。しかし近年、すさみ町の立野遺跡や和歌山市の井辺遺跡などから、良好な状態で多種多様な木製品が発掘されました。出土した建築部材、農具、容器、匙、機織具、腰掛、鎧などの木製品は、弥生時代や古墳時代の人々の生活を、彩り豊かに復元し、加えて、現代とも変わらない精工な木製品は、当時の木工技術の高さを教えてくれます。

木の加工には、鑿や鋸、鉋、錐などの多様な道具がそれぞれに大きさや厚さをかえて何種類も必要となってきます。昭和18年に行われた大工道具の調査では、本格的な建物をつくるための大工道具（標準編成）は179点にも及ぶといえます。古代の遺跡から出土する木工具は、石斧や錐、ヤリガンナなどわずかな種類しかありませんが、実はこれらの道具で木の伐採から加工までの全ての役割を担っていたのです。中でも、自然石の一部を磨いて刃部とし、木の柄にはめて作った石斧は、出土品の中ではあまり目立つ資料ではないかもしれませんが、実は万能工具として古代の豊かな木工文化を支える立役者だったのです。

本企画展では、こうした和歌山県内の縄文時代から古墳時代を中心に、遺跡から出土した木工具に注目し、その役割や木工技術、道具の変遷のほか、出土木製品からみえてきた当時の人々の生活など、和歌山県における人と木の歴史について紹介します。

入館者数：713人 内有料入館者数：261人

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員数	所 蔵
はじめに				
	現代の大工道具 (電動丸のこ・電動カンナ・工具箱・金鋸・くぎ抜き・コンパス(ぶんまわし)・自由がね・曲尺・スコヤ・鋸・鉋・鑿・ヤリガンナ・小刀・錐・ちょうな・鉋・鉋・墨壺・野引・砥石)	昭和時代～	一式	三塚 明氏
第1章 斧は万能工具				
不動谷遺跡(紀の川市)	丸ノ形磨製石斧	縄文時代草創期	1	紀の川市教育委員会
垣谷遺跡(白浜町)	局部磨製石斧	縄文時代草創期	1	個人蔵(紀伊風土記の丘 寄託)
高山寺貝塚(田辺市)	局部磨製石斧	縄文時代早期	1	田辺市教育委員会
	礫石器		1	
高山寺貝塚(田辺市)	磨製石斧	縄文時代早期	2	田辺市教育委員会
下芳養遺跡(田辺市)	磨製石斧	縄文時代中期		
下芳養遺跡(田辺市)	定角式磨製石斧	縄文時代中期	2	田辺市教育委員会 和歌山県教育委員会
川辺遺跡(和歌山市)	磨製石斧	縄文時代晩期		
立野遺跡(すさみ町)	広楕円製品	弥生時代前期	1	和歌山県教育委員会
	伐採斧の柄		2	
	磨製石斧		17	
	舟形容器 原木・未製品・製品		12	
堅田遺跡(御坊市)	太型蛤刃石斧	弥生時代前期	4	御坊市教育委員会
	柱状片刃石斧		5	
	扁平片刃石斧		4	
	磨製石斧		5	
	鑿状磨製石斧		2	
	木製高杯		1	
	不明木製品 未製品		2	
	ヤリガンナ 鋳型		1	
	砥石		1	
	現代の砥石	現代	2	三塚 明氏
	伐採用斧・加工用斧 複製品	現代	3	紀伊風土記の丘

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員 数	所 蔵
太田・黒田遺跡	太型蛤刃石斧	弥生時代中期	4	和歌山県教育委員会
	柱状片刃石斧		2	
	扁平片刃石斧		2	
	鑿状磨製石斧		1	
立野遺跡（すさみ町）	楔状木製品	弥生時代前期	1	
溝ノ口遺跡（海南市）	両刃石斧	弥生時代中期	2	海南市教育委員会
	加工用石斧		3	
岡村遺跡（海南市）	加工用石斧の柄	弥生時代中期	1	
	容器の蓋		1	
亀川遺跡（海南市）	石錐	弥生時代中期	1	
田殿尾中遺跡（有田川町）	両刃石斧	弥生時代	1	紀伊風土記の丘
地の島遺跡（有田市）	柱状片刃石斧	弥生時代	1	
	加工用石斧　複製品	現代	1	
旧吉備中学校校庭遺跡（有田川町）	砥石	弥生時代後期	4	有田川町教育委員会
第2章　鉄の登場				
旧吉備中学校校庭遺跡(有田川町)	板状鉄斧	弥生時代後期	1	有田川町教育委員会
船岡山遺跡(かつらぎ町)	ヤリガンナ	弥生時代後期	1	和歌山県教育委員会
	袋状鉄斧		1	
吉田遺跡(岩出市)	袋状鉄斧	古墳時代前期	1	
田屋遺跡(和歌山市)	鉄斧の柄	弥生時代後期	1	
	袋状鉄斧　複製品	現代	1	紀伊風土記の丘
鳴神Ⅱ遺跡(和歌山市)	鑄造鉄斧	古墳時代中期	2	和歌山県教育委員会
山崎山8－Ⅱ号墳(海南市)	鑿	古墳時代中期	3	
	ヤリガンナ		1	
	小刀状鉄製品		1	
大谷山39号墳(和歌山市)	ヤリガンナ	古墳時代中期	1	
	鉄鎌		1	
	鉄斧		2	
鳴滝6号墳(和歌山市)	鑿	古墳時代中期	1	
大谷山6号墳(和歌山市)	鉄斧	古墳時代中期	1	
	砥石		1	
岩内3号墳	手鎌	古墳時代中期	1	御坊市教育委員会
	鉄斧		2	
	ヤリガンナ		1	
	錐状鉄製品		1	
	針状鉄製品		1	
第3章　木製品が語る「木の国」の暮らし				
平井遺跡(すさみ町)	膝柄平鍬	弥生時代前期	2	和歌山県教育委員会
平井遺跡(すさみ町)	泥除	弥生時代前期	3	和歌山県教育委員会 和歌山市
井辺遺跡(和歌山市)		弥生時代後期～ 古墳時代前期		
井辺遺跡(和歌山市)	直柄平鍬	弥生時代後期～ 古墳時代前期	3	和歌山市
津秦Ⅱ遺跡(和歌山市)				
井辺遺跡(和歌山市)	一木鋤		1	和歌山市
平井遺跡(和歌山市)	刈払具	弥生時代前期	1	和歌山県教育委員会
井辺遺跡(和歌山市)	木製短甲片	弥生時代後期	2	和歌山市
井辺遺跡(和歌山市)	腰掛	弥生時代後期～ 古墳時代前期	1	和歌山県教育委員会
岡村遺跡(海南市)	木葉形の装飾を施した板状不明木製品	弥生時代中期	1	
津秦Ⅱ遺跡(和歌山市)	羽子板状不明木製品	弥生時代後期～ 古墳時代前期	1	
立野遺跡(すさみ町)	布送具	弥生時代前期	1	和歌山県教育委員会
野田地区遺跡(有田川町)	木錘	弥生弥生時代後 期末～古墳時代 前期	1	有田川町教育委員会
旧吉備中学校校庭遺跡(有田川町)	横槌		2	有田川町教育委員会 和歌山市
井辺遺跡(和歌山市)				
堅田遺跡(御坊市)	堅杵	弥生時代前期	1	和歌山県教育委員会
田屋遺跡	木庖丁	弥生時代後期	1	

遺 跡 名	資 料 名	時 代	員 数	所 蔵
岡村遺跡(海南市)	モミすくい	弥生時代中期	1	海南市教育委員会
立野遺跡(すさみ町)	匙・柄杓	弥生時代前期	2	和歌山県教育委員会
	容器		1	
鳴神Ⅱ遺跡	四脚付盤	古墳時代中期	1	和歌山市
井辺遺跡	鉢	弥生時代後期～ 古墳時代前期	1	
立野遺跡(すさみ町)	四脚付合子	弥生時代中期～ 古代	1	和歌山県教育委員会
	方形盤		1	
津奈Ⅱ遺跡(和歌山市)	剣形槽	弥生時代後期～ 古墳時代前期	1	和歌山市
野田地区遺跡(有田川町)	木槽	弥生・弥生時代後 期末～古墳時代 前期	3	有田川町教育委員会
	天秤棒		1	
鳴神Ⅱ遺跡(和歌山市)	建築部材(扉ほか)	古墳時代中期	5	和歌山県教育委員会
立野遺跡(すさみ町)	一本梯子	弥生時代前期	3	和歌山県教育委員会 有田川町教育委員会 和歌山市
野田地区遺跡(有田川町)		弥生時代後期～ 古墳時代前期		
井辺遺跡(和歌山市)				
鳴神Ⅱ遺跡(和歌山市)	屋根形木製品	古墳時代中期	1	和歌山県教育委員会
第4章 古代以降の木工具				
	ヤリガンナ 複製品	現代	1	紀伊風土記の丘
和歌山県	台鉋	時期不詳	5	
和歌山県	大鋸	時期不詳	1	
和歌山県	前挽鋸	時期不詳	2	
和歌山県	穴挽鋸	時期不詳	1	
和歌山県田辺市本宮町	宮大工道具(儀式用)【県指定文化財】 鉋・墨壺・曲尺 各1点	江戸時代	3	個人蔵(和歌山県立博物館寄託)

春期企画展「紀州の獅子と獅子頭」

期 間：令和3年3月20日(土)～5月8日(日) 会期：9日(令和3年度分)

内 容：和歌山には、地元の人々に長いあいだ愛されてきた獅子の祭りが各地に伝わっています。

獅子の芸能は、飛鳥時代に仏教とともに日本へ伝来し、その後神仏習合が進む中で平安時代以降、都の社寺の祭礼に採り入れられたと考えられています。

紀州の獅子は中世荘園の鎮守社の祭りの中で定着しますが、こうした獅子たちは、祭り行列の道行を祓い清めるために神輿を先導して練り歩きました。また、江戸時代後期になると伊勢太神楽の影響などから笛や太鼓のお囃子に乗せて勇壮闊達に奉納される獅子舞が登場して、人々を楽しませるようになり、獅子の芸能には伝わった時代や様式によってそれぞれ特徴があります。

また、獅子頭の貌かたちや素材も時代や地域によって違いがあり、中世から近世にかけて紀州にさまざまなかたちで伝わった獅子の芸能からは、地域の祭りの歴史や変遷を考えることができます。

この企画展では、これら紀州人に親しまれる獅子と獅子頭を一堂に会し、その特色や和歌山の祭りの魅力を紹介します。

入館者数：158人 内有料入館者数：41人(令和3年度分：9日間)

(※資料一覧は、次号に掲載)

(2) 企画・特別展以外の展示

和歌山県埋蔵文化財調査成果展「紀州のあゆみ～発掘された郷土の歴史」

期 間：令和2年5月30日(土)～6月28日(日) 会期：26日

内 容：公益財団法人和歌山県文化財センターによる展示で、近年実施された和歌山県内の埋蔵文化財発掘調査の最新成果をいち早く公開する。

主な展示品：和歌山城跡出土品、和田岩坪遺跡出土品、根来寺遺跡出土品、新宮城下町遺跡出土品 他

入館者数：266人 内有料入館者数：132人

スポット展「民俗資料の新着収蔵品」

期 間：令和2年5月19日（火）～6月28日（日） 会期：41日

内 容： 令和元年度に当館に寄贈された民俗資料の一部を紹介し、和歌山県内の昔の暮らしぶりを示す収蔵品の資料的価値を示す。また、民俗資料の収集・保存・調査・研究が、当館の重要な使命の一つであることを知ってもらう。

主な展示品：お歯黒壺、鏡台、柄鏡（以上巽三郎氏旧蔵資料）、カラスキ、水タンゴ（和歌山市）

（※当展示以下のスポット展・ミニ展の入館者数は同時開催の企画展等員数に左右されるので不記載）

スポット展「河内一浩氏野帳展 岩橋千塚を見つめる眼」

期 間：令和2年9月1日（火）～令和2年9月22日（火・祝） 会期：22日

内 容： 地元の考古学者が古墳のスケッチを交えて記録した「野帳」から、岩橋千塚を研究する視点を紹介する。

主な展示品：野帳（河内一浩氏記録、1981年～2020年）

ミニ展「ジュニア考古学研究応募作品展」

期 間：令和2年12月15日（火）～令和3年1月11日（月・祝） 会期：19日

内 容： 第7回「チャレンジ！ジュニア考古学」の応募全作品を、資料館ロビーに一堂に会して展示。

主な展示品： ※「2 普及活動」の項を参照

迎春ミニ展示「めでたい丑（牛）づくし」

期 間：令和2年12月26日（土）～令和3年1月31日（日） 会期：37日

内 容： 令和3年の干支である「丑（うし）」にまつわる民俗資料として、当館の郷土玩具コレクションの中から丑・牛にちなむ郷土玩具と絵馬を展示。

主な展示品：瓦牛（秋山コレクション）、牛乗り天神（松島コレクション）、丑にちなむ絵馬（秋山コレクション）

スポット展

奈良国立博物館所蔵品里帰り展「経塚に願いを込めて」

期 間：令和3年1月9日（土）～令和3年3月14日（日） 会期：55日

内 容： 奈良国立博物館との考古資料相互活用促進事業として、和歌山県内出土の平安・鎌倉の経塚資料の一部を借用しスポット展を実施。伝白浜経塚と粉河産土神社経塚の出土資料、および関連資料を展示。

主な展示品：伝白浜経塚出土品、粉河経塚：産土神社経塚1号出土品（奈良国立博物館蔵） 他



「経塚に願いを込めて」展示風景

スポット展「記念物100年展」

期 間：令和3年3月2日（火）～令和3年3月31日（水） 会期：30日（令和3年度分）

内 容： 史蹟名勝天然記念物保存法施行100年を記念して、文化庁が主催する特集パネル展示に、当館で実施してきた特別史跡岩橋千塚古墳群の活用取り組みを合わせて紹介する。

2 普及活動

(1) ものづくり体験

タイトル	実施日	参加人数
勾玉づくり (学校・団体)	春秋遠足等	1,813
埴輪づくり (学校・団体)	春秋遠足等	1,201

(2) 催しもの

タイトル		実施日	参加人数	
展 示 ・ 公 開	春期企画展(令和元年度)	埴輪と須恵器 -きのくにの窯跡からみえる古墳時代-	3/23(土)～5/10(日)	261
	夏期企画展	骨の考古学 -骨から探るわかやまの古代-	7/18(土)～8/30(日)	791
	秋期特別展	埴輪が語る古墳の祀り	10/3(土)～12/6(日)	4,348
	冬期企画展	NO工具、NO Life -「木の国」一万年の工具箱-	1/16(土)～2/28(日)	713
	春期企画展	紀州の獅子と獅子頭	3/20日(土)～3/31(水) ※次年度～5月8日(日)	158
	常設展示	(上記企画展及び特別展を除く)	—	1,637
	古墳公開	前山B132～B138号墳	9/20(日)	62
講 座	学芸員講座 岩橋千塚⑬	岩橋千塚の排水溝、天王塚の墓道調査	7/12(日)	15
	学芸員講座 岩橋千塚	(同上:ボランティア対象)	7/26(日)	15
	学芸員講座 岩橋千塚⑭	岩橋千塚、ここだけの話(河内一浩氏)	9/13(日)	15
	学芸員講座 岩橋千塚⑮		1/10(日)	延期
	学芸員講座 熊野③	那智の扇祭り和田楽	7/5(日)	15
	学芸員講座 熊野④	熊野古道の考古学(辻林浩氏)	9/6(日)	15
	学芸員講座 熊野⑤		1/31(日)	延期
	展示講座①	春期企画展	4/5(日)	中止
	展示講座②	紀州のあゆみ	6/21(日)	16
	展示講座③	夏期企画展	8/23(日)	12
	展示講座④	冬期企画展	2/7(日)	中止
	民家ガイド	旧谷村家、旧小早川家	11/1(日)	3
	古墳現地ガイドツアー①		4/26(土)	中止
	古墳現地ガイドツアー②	前山A13号墳とその周辺	3/7(日)	200
	館長講座①		5/16(土)	中止
	館長講座②	朝鮮三国時代の仏教について	8/22(土)	15
	館長講座③	日本古代仏教の伝来・受容について	10/31(土)	14
	館長講座④	日本古代仏教の高僧伝の検討	3/13(土)	14
	ボランティア養成講座③		5/9(土)延期→7/11(土)	2
	ボランティア養成講座④		5/23(土)延期→7/25(土)	2
	ボランティア養成講座①		6/13(土)	2
	ボランティア養成講座②		6/27(土)	2
	特別展講座①	【後頁に掲載】	10/11(日)	29
	特別展講座②	【後頁に掲載】	11/29(日)	26
	特別展シンポジウム	【後頁に掲載】	11/8(日)	43
	フシ先生と観る風土記の植物①		4/29(水祝)	中止
	フシ先生と観る風土記の植物②		9/19(土)	6
	フシ先生と観る風土記の植物③		11/28(土)	13
	フシ先生と観る風土記の植物④		3/6(土)	11
	フシ先生と観る風土記の昆虫①		7/18(土)～8/30(日)	14
	フシ先生と観る風土記の昆虫②		8/30(土)	17

タイトル		実施日	参加人数
体験	実物大の埴輪を作ろう①		6/20(土) 中止
	実物大の埴輪を作ろう②		9/5(土) 中止
	第11回HANI-1選手権①～⑤	【後頁に掲載】	5/10(日)・5/17(日) 5/31(日)・6/7(日) 6/14(日) 中止
	第10回風土記まつり		11/22(日) 中止
	カラーまが玉づくり①		4/19(土) 中止
	カラーまが玉づくり②→まが玉作り		8/16(土) 中止
	埴輪づくり		10月10・17・24・31 11月7・14・21・28 12月5・12・19・26 1月9・16・23・30 2月6・13・20・27 3月6・13・20 (10月～3月毎週土曜) 中止
	GWモノ作り体験	ハニワ	5/2(土)～5/4(月祝) 中止
	GWモノ作り体験	まが玉	5/5(火祝)～5/6(火休) 中止
	夏休みモノ作り体験	ハニワ	8/1(土)・8/2(日)AM/PM 中止
	夏休みモノ作り体験	まが玉	8/9(日)・8/10(月祝)AM/PM 中止
	ふどきっず①	田植え	5/24(日) 中止
	ふどきっず②	機織り	6/28(日) 中止
	ふどきっず③	水鉄砲	7/26(日) 中止
	ふどきっず④	稲刈り	10/4(日) 中止
	ふどきっず⑤	ガラス玉	11/15(日) 中止
	ふどきっず⑥	炊飯	12/6(日) 中止
	ふどきっず⑦	紙すき	1/24(日) 中止
	ふどきっず⑧	卒業制作	2/21(日) 中止
	鋳造体験→ハニワ作り		8/8(土) 中止
	鋳造体験「銅鐸」		8/21(金) 中止
	うなりごまづくり		10/25(日) 中止
	注連縄体験		12/20(日) 中止
その他	夢の博物館	7/19(日) 中止	
	ジュニア考古学研究発表	【後頁に掲載】	12/13(日) 31

【主な催しものの概要】

①特別展関連講座・シンポジウム

・特別展「埴輪が語る古墳の祀り」関連講座（第1回）

開催日：令和2年10月11日（日）13：30～15：45

場 所：紀伊風土記の丘資料館 体験教室

講座①「九州における埴輪と石人石馬の配置—福岡県の事例を中心に—」井上義也氏（春日市教育委員会）

講座②「岩橋千塚周辺にみる埴輪祭祀とその意味」金澤舞（当館学芸員）

・特別展「埴輪が語る古墳の祀り」関連講座（第2回）

開催日：令和2年11月29日（日）13：30～15：45

場 所：紀伊風土記の丘資料館 体験教室

講座①「今城塚古墳にみる大王墓の埴輪祭祀」今西康宏氏（大阪府高槻市立今城塚古代歴史館）

講座②「儀礼の場の変遷からみる岩橋千塚古墳群の特質」藤井幸司氏（文化庁）

・特別展「埴輪が語る古墳の祀り」記念シンポジウム

開催日：令和2年11月8日（日）10：00～17：00

場 所：紀伊風土記の丘 資料館 体験教室 及び研修室（リモート聴講）

基調講演①「魏晋南北朝陵墓の陵園空間と喪葬」藤井康隆氏（名古屋市博物館）

基調講演②「韓半島三国時代の古墳祭祀」山本孝文氏（日本大学）

記念講演「祭祀・古墳・埴輪―祭祀の視点から考える死者と古墳の関係―」笹生衛氏（國學院大學）

基調講演③「古墳への埴輪・土器の配置とその思想」和田一之輔氏（奈良文化財研究所）

基調講演④「紀伊の埴輪と土器祭祀」金澤 舞（当館学芸員）

討 論：上記の5氏＋司会：辻川 哲朗（財団法人滋賀県文化財保護協会）

②第7回 チャレンジ！ジュニア考古学

趣 旨： 考古学に関する小中学生の研究成果を募集・表彰し、その成果を発表する場を設けることで、小中学生が考古学の楽しさを知るとともに、資料をまとめプレゼンテーションをする力をつけるなどの研究活動を推奨する機会とする。

応募内容： 和歌山県内の考古学や歴史学など社会科歴史的分野に関係する研究成果で、学校外で未発表のもの。レポート・作品・歴史新聞など形態は問わない。

対 象： 和歌山県内の小学校・中学校および特別支援学校の小学部または中学部のいずれかに在籍する児童・生徒、または和歌山県在住の児童・生徒。

応募点数：11点

【個人研究部門・小学生の部】

最優秀賞 「縄文時代の食生活の研究①」 河野仁宥（和歌山市立川永小学校3年生）

優秀賞 「川永小学校区をしらべて」 河野仁宥（和歌山市立川永小学校3年生）

奨励賞 「江戸時代の紀州」 宮本璃香（和歌山市立浜宮小学校6年生）

【個人研究部門・中学生の部】

優秀賞 「伝説の古代人物 竹内宿禰と紀氏」 岩橋直也（和歌山市立高積中学校1年生）

入 選 「埴輪新聞」 瀬藤夢乃（和歌山市立伏虎義務教育学校7年生）

入 選 「紀伊風土記の丘新聞」 福島里和（和歌山市立伏虎義務教育学校7年生）

入 選 「歴史新聞～紀伊風土記の丘」 福井佑衣（和歌山市立伏虎義務教育学校7年生）

【団体研究部門・小学生の部】

入 選 「火おこしで作ろう！はにわまが玉キャンディー」

寺西城太朗、北野優虎、大家友希（和歌山市立西和佐小学校5年生）

入 選 「捜しまわれ！スタンプラリークイズ」

井尾さくら、吉崎心杏、奥田佑美（和歌山市立西和佐小学校5年生）

入 選 「どちらを選ぶ？イルミネーション+おばけやしき！クイズを解いてゴールせよ！」

栗山柚紗、河野幸奏、山脇美空、中嶋理乃（和歌山市立西和佐小学校5年生）

【団体研究部門・中学生の部】

優秀賞 「土器とフライパンによる製塩対照実験～文明の進化の確認～」

和歌山市立高積中学校科学部（栗本、伊藤、松本、岩橋、哉原、矢渡、井ノ上）



関連イベント：第7回「チャレンジ! ジュニア考古学」優秀作品表彰式及び研究発表会

開催日時：令和2年12月13日（日） 13：30～15：00

場 所：紀伊風土記の丘資料館 研修室

作品展示：令和2年12月15日（火）～令和3年1月11日（月・祝）

3 研修・実習等

（1）博物館実習

○令和2年度博物館学芸員実習

期 間：令和2年8月18日（火）～8月22日（土）

参加者：2名（和歌山大学）

他インターンシップ1名（神戸女子大学）

計3名で実施

内 容：講義 紀伊風土記の丘の博物館活動

（岩橋千塚古墳群・民俗資料・建造物、教育普及事業）

実習 常設展示（民俗）の展示企画、郷土玩具資料の整理・撮影・台帳作成



（2）職場体験実習（インターンシップ）・職場体験学習

当館では、「中学生職場体験学習」及び「和歌山県教育庁等におけるインターンシップ」による中・高校生対象の実習の受け入れを行った。

・支援学校中学部インターンシップ

和大附属特別支援学校	期日	令和2年11月17日(火)～19日(木)	対象	3年生4名
	内容	園内の維持管理業務		
県立紀伊コスモス支援学校（肢体）	期日	令和2年11月25日(水)	対象	3年生2名
	内容	園内の維持管理業務		
県立紀伊コスモス支援学校（知的）	期日	令和2年12月3日(木)	対象	3年生13名
	内容	園内の維持管理業務		

・高校生インターンシップ

県立那賀高等学校	期日	令和2年8月5日(水)～6日(木)	対象	3年生2名
	内容	園内の維持管理業務、イベントの開催補助		

県立和歌山北高等学校	期日	令和2年8月5日(水)～6日(木)	対象	3年生1名
	内容	園内の維持管理業務、イベントの開催補助		
県立みはま支援学校	期日	令和2年8月5日(水)～6日(木)	対象	2年生1名
	内容	園内の維持管理業務、イベントの開催補助		

・大学生インターンシップ

神戸女子大学	期日	令和2年8月18日(火)～8月22日(土)	対象	3回生1名
	内容	博物館実習と同内容		

(3) 教員対象の研修

当館の学校向けプログラム等の理解を図るため、教員対象の研修（中堅教諭等資質向上研修：教育センター学びの丘と連携、地域社会体験研修）を受け入れている。

10年経験者研修 (学校との連携協力による授業作り)	期日	令和2年8月25日(火)
	対象	中堅教諭等資質向上研修 対象教員 20人
	内容	総合的な学習の時間、中でも特に社会科等の授業において、博物館施設の活用方法を検討する。

(4) 博学連携

来館により、古墳、民家、展示室及び広い園内の見学や考古・民俗資料を利用した古代生活体験及び昔の暮らし体験などの幅広い学習活動を行っている。また、移動博物館により、当館に来館できない学校へ職員が赴き、地域の歴史や昔の暮らしの解説、昔の暮らし体験・モノ作り体験の指導を行っている。

○来館校数、来館者数

来館校数は75校、来館者数は3,797人（引率教員295人を含む）。校種別では小学校が52校と約69.3%を占めている。また、月別来館校数では10月に33校（44.0%）、11月に26校（34.7%）、1月に5校（6.7%）、3月に4校（5.3%）と続き、春（4,5,6月）、秋（10,11月）の遠足シーズンで59校と全体の約8割を占めている。

・校種別来館校数・来館者数

校種	校数	割合(%)	来館者数	割合(%)
幼稚園・保育所・こども園	9	12.0%	326	9.3%
小学校	52	69.3%	2,817	80.4%
中学校	7	9.3%	178	5.1%
高等学校	2	2.7%	48	1.4%
特別支援学校	5	6.7%	50	1.4%
短大・大学・専修学校	0	0.0%	83	2.4%
計	75	100.0%	3,502	100.0%

(月別来館校数)

月	幼・保	小学校	中学校	高等学校	特別支援	短大・大学	計	割合(%)
4月							0	0.0%
5月							0	0.0%
6月		1					1	1.3%
7月		2	1				3	4.0%
8月							0	0.0%
9月	1						1	1.3%
10月	3	25	3	1	1		33	44.0%
11月	3	17	2	1	3		26	34.7%
12月					1		1	1.3%
1月	1	3	1				5	6.7%
2月		1					1	1.3%
3月	1	3					4	5.3%
計	9	52	7	2	5	0	75	100.0%
割合(%)	12.0%	69.3%	9.3%	2.7%	6.7%	0.0%	100.0%	

(月別来館者数)

月	幼・保	小学校	中学校	高等学校	特別支援	短大・大学	計	引率(大人)	合計	割合(%)
4月	9	25	4	3		3	44	0	44	1.2%
5月	11	32	1			1	45	0	45	1.2%
6月	15	23	3			11	52	2	54	1.4%
7月	14	35	15			7	71	5	76	2.0%
8月	22	108	12	1		10	153	0	153	4.0%
9月	22	38	2	2		6	70	5	75	2.0%
10月	99	1,357	70	19	16	11	1,572	140	1,712	45.1%
11月	49	767	36	7	20	11	890	101	991	26.1%
12月	19	140	19	4	14	6	202	19	221	5.8%
1月	20	26	1	2		3	52	5	57	1.5%
2月	16	94	1	5		7	123	3	126	3.3%
3月	30	172	14	5		7	228	15	243	6.4%
計	326	2,817	178	48	50	83	3,502	295	3,797	100.0%
割合(%)	9.3%	80.4%	5.1%	1.4%	1.4%	2.4%	100.0%			

○小学校等の活動内容

来館校は事前に打合せを行い、古墳めぐり（オリエンテーリング）、民家・展示見学及び園内や考古・民俗資料を利用した各種の活動プログラムを組み合わせ、発展段階に応じて様々なねらいや内容を設定し学習している。

- ・資料館展示や古墳・民家の見学 ドングリ拾いや植物観察などの園内散策、モノ作り体験。
- ・教科書に対応した体験学習（小学校6年生の古代生活体験、3・4年生の昔のくらし体験など）
- ・地域調べ等の「総合的な学習の時間」でのグループ学習他。

・来館団体一覧

来館日	団体名称	人数	来館日	団体名称	人数	来館日	団体名称	人数
4月	(実績なし)		10月21日	藤並小学校	124	11月18日	第二こじか園	23
5月	(実績なし)		10月21日	高池小学校	14	11月18日	こうななこよしランド	10
6月3日	西脇小学校みらい分校	5	10月22日	山崎小学校	121	11月18日	南海国際旅行	24
7月31日	和歌山朝鮮初中級学校	17	10月23日	石垣小学校	29	11月18日	放送大学	10
8月25日	中堅教諭等資質向上研修	20	10月23日	大野小学校	86	11月19日	西和佐小学校	55
8月29日	和歌山県・市子ども連絡協議会	59	10月23日	箕島小学校	46	11月19日	年金者組合岩出・紀の川支部ハイキングクラブ	20
8月30日	一般社団法人紀の国森社中	13	10月27日	西和佐幼稚園	76	11月20日	中芳養小学校	19
9月16日	こま保育園	10	10月27日	国際交流サービス	10	11月25日	アンキッズアカデミー	35
10月6日	熊野川中学校	11	11月4日	西和佐小学校	125	11月26日	和歌山大学教育学部附属小学校	32
10月8日	瀬川中学校	10	11月5日	長田小学校	36	11月27日	みはま支援学校	5
10月8日	大東小学校	60	11月5日	野崎西小学校	68	12月4日	大阪狭山市立南第三小学校	34
10月9日	丸瀬小学校	55	11月5日	南部小学校	64	12月17日	紀伊コスモス支援学校	19
10月9日	巽小学校	126	11月6日	西和佐小学校	53	12月18日	黒江小学校	74
10月9日	調月小学校	39	11月6日	八幡小学校	32	12月18日	稲原小学校	32
10月9日	内海小学校	75	11月6日	岡崎小学校	86	1月19日	ひまわり園	17
10月11日	六十谷11自治会 体操クラブ	24	11月6日	上山路小学校	22	2月3日	西和佐小学校	68
10月13日	御霊小学校	45	11月6日	きのかわ支援学校	17	2月21日	なまくら会	15
10月13日	きのかわ支援学校高等部	23	11月12日	字久井中学校	26	3月4日	第二こじか園	13
10月14日	木本小学校	88	11月12日	西和佐小学校	52	3月5日	太田小学校	62
10月15日	境原小学校	33	11月12日	たちばな支援学校	12	3月10日	西和佐小学校	56
10月16日	田殿小学校	38	11月13日	周参見小学校	30	3月11日	丸瀬小学校	32
10月16日	西貴志小学校	105	11月13日	川永小学校	65	3月21日	日高川町ジュニアリーダークラブみかん村	21
10月18日	Awesome Tours	2	11月13日	初島小学校	41	3月26日	サポートセンターロード	21
10月20日	伏虎義務教育学校	44	11月15日	きのくに青雲高校通信制課程	13			
10月20日	広小学校	48	11月15日	生馬公民館	20			

4～5月 は小学校6年生の社会科に対応した『古代生活体験』、10～11月と1月 は小学校3・4年生の社会科に対応した『昔のくらし』体験学習』を行う学校が多い。

【『古代生活体験』のプログラム】

- ・古代学習： 資料館の展示や古墳の見学、火おこしや壜穴住居での体験をととして、古代の人々の生活について学ぶ。
- ・古墳めぐり： 古墳群をめぐり、古墳の大きさや形、多さ、石室の中の広さや暗さ、体感温度などを実際に肌で感じる。
- ・風土記の丘オリエンテーリング： 紀伊風土記の丘の園内にある古墳と江戸時代の移築民家をグループ行動でまわり、見学と調べ学習を実施する歴史体験学習。
- ・モノ作り体験： モノ作りの歴史や方法などの解説を聞きながら、石や粘土から勾玉やハニワを作る体験をする。

【『昔のくらし体験学習』のプログラム】

- ・昔のしごと体験： センバコキで米の脱穀、背負子や天秤棒で物を運ぶ、石臼できな粉を挽くなどを体験する。
- ・民家見学・体験： 園内に移築された民家で、昔の生活の場所の見学及びカラウス掲ぎの体験をする。

また、遠足・社会見学では古代生活体験・古墳めぐりなどフィールド活動やモノ作りに重点を置き、後日に移動博物館（出前授業）として日を設定し、学校周辺の遺跡等を単元とした講義を実施する場合もある。

岩橋千塚の古墳を広く知ってもらいたい当館としては、体験学習と講義を合わせた系統的な学習となり、よりよいプログラムの組み合わせである。

令和2年度の来館校の活動プログラムの利用状況は、右の一覧表のとおりである。

	考古・歴史学習			民俗・民家学習
	古代生活			昔のくらし体験 （民具・民家ワーク ショップ、昔のしごと、 あそび体験）
	古代生活体験	モノ作り体験		
	火 お こ し	勾 玉	埴 輪	
4月				
5月				
6月		1		
7月	1		1	
8月		1	1	
9月				
10月	9	9	6	8
11月	7	9	3	
12月	2	1	3	
1月			1	
2月				1
3月		1		
計	19	22	15	9

主な活動プログラムの利用状況一覧

○移動博物館（出前授業）

遠方の学校や交通機関を利用しての来館が困難な学校、遠足で古墳めぐりを実施後に講義を希望する学校、カリキュラムにおいて時間数確保のため来館して学習することが困難な学校や団体等を対象として、「移動博物館（出前授業）」を実施している。

職員が直接出向き、モノ作りや昔のくらし体験活動を行う他、「和歌山の歴史」「学校周辺の歴史」など「ふるさと学習」に係る講義や本物の土器や装身具に触る体験など、学校のニーズに応じて学習支援を行っている。

また、小学校のPTA・育友会・子どもセンター学童保育等の活動や公民館・資料館等の生涯学習活動においてもモノ作り体験等を実施している。

実施にあたり、県内公立学校の教育課程に位置づけた学習については、県教育委員会総務課の「エキスパート職員派遣事業」を活用している。依頼の時期や地域によっては直接相談に応じている。

・移動博物館（出前授業）の利用状況

岩出市立 根来小学校	期日	令和2年7月2日(木)	対象	小学生66名
	内容	郷土の歴史に関する講義、勾玉づくり体験（エキスパート職員派遣事業）		
和歌山市立 松江小学校	期日	令和2年7月3日(金)	対象	小学生75名
	内容	郷土の歴史に関する講義、埴輪づくり体験（エキスパート職員派遣事業）		
和歌山市立 雑賀小学校	期日	令和2年7月15日(水)	対象	小学生98名
	内容	郷土の歴史に関する講義、勾玉づくり体験等（エキスパート職員派遣事業）		
学校法人 みどり幼稚園	期日	令和2年7月18日(土)	対象	園児等83名
	内容	郷土の歴史に関する講義、火おこし		

紀美野町立 野上小学校	期日	令和2年7月30日(木)	対象	小学生26名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業)		
和歌山市立 和佐小学校	期日	令和2年7月31日(金)	対象	小学生66名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業)		
和歌山市立 新南小学校	期日	令和2年8月4日(水)	対象	小学生42名
	内容	郷土の歴史に関する講義、埴輪づくり体験等 (エキスポー脱職員派遣事業)		
県立 きのかわ支援学校	期日	令和2年8月5日(水)	対象	高校生16名
	内容	郷土の歴史に関する講義、埴輪・勾玉づくり体験等 (エキスポー脱職員派遣事業)		
海南市立 加茂川小学校	期日	令和2年8月7日(金)	対象	小学生16名
	内容	郷土の歴史に関する講義、埴輪づくり体験等 (エキスポー脱職員派遣事業)		
橋本市立 城山小学校	期日	令和2年8月18日(火)	対象	小学生等58名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業)		
和歌山市立 小倉小学校	期日	令和2年8月20日(木)	対象	小学生65名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業)		
田辺市立 田辺東部小学校	期日	令和2年8月26日(水)	対象	小学生49名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業)		
和歌山市立 有功小学校	期日	令和2年8月27日(木)	対象	小学生62名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業)		
紀美野町立 下神野小学校	期日	令和2年8月28日(金)	対象	小学生14名、他1名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業)		
御坊市立 湯川小学校	期日	令和2年9月4日(金)	対象	小学生40名
	内容	郷土の歴史に関する講義、勾玉づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業)		
学校法人 みどり幼稚園	期日	令和2年9月18日(金)	対象	園児82名
	内容	埴輪づくり体験		
海南市立 下津小学校	期日	令和2年10月7日(水)	対象	中学生2名、小学生5名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業活用)		
紀の川市立 安楽川小学校	期日	令和2年10月15日(木)	対象	小学生18名
	内容	埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業活用)		
県立 さくら支援学校	期日	令和2年10月23日(金)	対象	障害者2名
	内容	埴輪づくり体験		
県立和歌山工業高等学校 (定時制)	期日	令和2年11月13日(金)	対象	高校生18名
	内容	郷土の歴史に関する講義、まが玉づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業活用)		
県立 みはま支援学校	期日	令和2年11月17日(火)	対象	小学生2名
	内容	郷土の歴史に関する講義 (エキスポー脱職員派遣事業活用)		
海南市立 日方小学校	期日	令和2年11月17日(火)	対象	小学生18名
	内容	郷土の歴史に関する講義、埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業活用)		
伏虎義務教育学校 子どもセンター	期日	令和2年12月5日(土)	対象	小学生57名
	内容	郷土の歴史に関する講義 勾玉づくり体験		
海南市立 巽小学校	期日	令和2年12月10日(木)	対象	小学生120名
	内容	郷土の歴史に関する講義、勾玉づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業活用)		
岩出市立 根来小学校	期日	令和2年12月22日(火)	対象	小学生65名
	内容	郷土の歴史に関する講義 (エキスポー脱職員派遣事業活用)		
橋本市立 西部小学校	期日	令和3年1月14日(木)	対象	小学生17名
	内容	郷土の歴史に関する講義、埴輪づくり体験 (エキスポー脱職員派遣事業活用)		
印南町立 印南小学校	期日	令和3年1月26日(火)	対象	小学生17名
	内容	郷土の歴史に関する講義、むかしのくらし体験		
和歌山市立 西和佐保育所	期日	令和3年2月4日(木)	対象	園児17名
	内容	郷土の歴史に関する講義		

○他組織イベントへの参加

- ・サマー遊ing (和歌山県立図書館文化情報センター) 令和2年7月25日(土) : 勾玉づくり体験

4 広報活動 (令和3年3月31日現在)

①資料提供 (展示やイベント毎にチラシ等の資料を提供)

県教育記者クラブへの資料提供数 15 件

新聞等記事等掲載数 41 件

② 情報提供 (定期刊行物に展示やイベント等の情報を提供)

「県民の友」(毎月発行:和歌山県広報課)

「紀州浪漫」(季刊:公益社団法人和歌山県観光連盟)

和歌山文化情報誌「ワカピー」(隔月発行:和歌山県 編集:一般財団法人和歌山県文化振興財団)

「博物館研究」(毎月発行:公益財団法人日本博物館協会)

「日本歴史」(年2回:日本歴史学会)

「わかやま探検ミュージアム」(隔月発行:白光印刷株式会社)

「輝く紀の国の教育」(年2回:和歌山県教育広報紙:和歌山県教育委員会)

「Mネットかわら版」(年2回:泉州・紀北ミュージアムネットワーク)

③情報提供 (不定期)

「相互ニュースてまり」(相互タクシー株式会社)

「泉州ぱど SWing」(泉州広告(株))

「まっふるマガジン和歌山」(株式会社昭文社)

「わんことキメキ旅行」(創碧社)

④インターネット・データによる情報提供

和歌山県立紀伊風土記の丘ホームページ (<http://www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp>)

和歌山県立紀伊風土記の丘 twitter (<https://twitter.com/kiifudokinooka>)

和歌山県立紀伊風土記の丘 facebook (<https://www.facebook.com/紀伊風土記の丘-271356659863139>)

和歌山県立紀伊風土記の丘メールマガジン (<https://www.mag2.com/m/0001650155>) (株式会社まぐまぐ)

「Walkerplus (ウォーカープラス)」(<http://www.walkerplus.com/>) (株式会社 KADOKAWA)

「NAVITIME」(<http://www.navitime.co.jp/>) (株式会社ナビタイムジャパン)

「インターネットミュージアム」(<https://www.museum.or.jp/>) (株式会社丹青社インターネットミュージアム)

「縁結び大学」(<https://next-level.biz/>) (株式会社ネクストレベル)

「どぐうぐる」(<https://db.dogugle.com/museum/show/260>) (どぐうぐる)

「るるぶ.com、JTB サイト「るるぶ観光データベース」(<http://rurubu.com>)

「まっふる観光ガイド」(<http://www.mapple.net>) (株式会社昭文社)

「イベントバンクプレス」(<https://www.eventbank.jp/>) (株式会社イベントバンク)

「博物館研究」(毎月発行:公益財団法人日本博物館協会)

⑤テレビ・ラジオによる情報提供

和歌山放送ラジオ「定期便 教育の窓」 令和2年4月28日 (春期企画展)

テレビ和歌山「WTVニュース」 令和2年7月12日 (岩橋千塚講座)

TBSテレビ「世界ふしぎ発見!」 令和2年8月1日 (竪穴住居での竈炊飯)

テレビ和歌山「イブニングアイ」 令和2年10月7日 (秋期特別展)

テレビ和歌山「はばたく紀の国」 令和2年11月15日 (秋期特別展)

テレビ和歌山「きのくに21」 令和2年11月21日 (秋期特別展)

テレビ和歌山「WTVニュース」 令和3年1月9日 (奈良国立博物館里帰り展)

NHK和歌山局「ギュギュっと和歌山」 令和3年1月15日 (冬期企画展)

テレビ和歌山「WTVニュース」 令和3年1月16日 (冬期企画展)

⑥パンフレット・チラシ等による情報提供

- ・令和2年度イベントガイドの配布
- ・各イベントのチラシの配布 (随時、学校・各種団体等へ持ち込み)

5 ボランティア活動

紀伊風土記の丘ボランティア (平成23年4月設置) は、利用者に対して園内の古墳・民家・万葉植物園等の解説や、資料館の展示解説、学校遠足や体験教室における補助・助言・指導等の活動を行っている。令和2年度のボランティア登録者数は34名である。

令和2年度に実施したボランティア関連事業及びボランティア活動は、以下のとおりである。

(1) ボランティア養成講座

- ・日程：令和2年6月13日 (土)、6月27日 (土)、7月11日 (土)、7月25日 (土) 全4回
毎回13:30～15:30 研究室及び園内で講習
(※コロナ禍の影響により、当初計画した開催時期を1ヶ月延期して実施。)
- ・受講者数：2名 (うち修了者2名)

(2) ボランティアの会10周年記念事業

①パネル展「ボランティアの会10年の歩み」

- ・会期：令和2年4月1日 (水)～4月12日 (日)
令和2年10月3日 (土)～10月18日 (日)
- ・会場：資料館1階 ピロティー

②記念講演会

- ・日程：令和2年10月18日 (日)
- ・内容：報告「紀伊風土記の丘ボランティアの会の歩み」
木村 健 (ボランティアの会会長)
講演①「井辺八幡山古墳の黥面埴輪」
富加見泰彦 (元 紀伊風土記の丘学芸課長)
講演②「市民にとっての遺跡、そして博物館
～むきばんだ遺跡の事例から～」
佐古和枝 (関西外国語大学教授)
- ・参加者：40名 (一般9名、ボランティア24名、職員7名)



(3) ボランティア研修会

- ①令和2年度夏期・冬期・春期企画展及び秋期特別展に係る
展示ガイド研修
- ②館外研修 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(4) ボランティア活動

- ①古墳・資料館等ガイド解説



令和2年度 事前申込みガイド実績(団体等)

活動日	活動内容	申込み者	申込み者所在地	参加人数	対応ボランティア人数
10月11日	古墳・資料館ガイド	六十谷第11自治会体操クラブ	和歌山市	24	5
10月27日	古墳・資料館ガイド	(株)国際交流サービス	大阪府大阪市	10	5
11月15日	古墳・資料館ガイド	生馬公民館	上富田町	17	5
11月18日	古墳・資料館ガイド	(株)南海国際旅行	和歌山市	19	9
11月18日	古墳・資料館ガイド	放送大学	和歌山市	6	4
11月19日	古墳・資料館ガイド	年金者組合岩出・紀ノ川支部	岩出市・紀の川市	13	5
2月21日	古墳・資料館ガイド	なまくら会	和歌山市	15	5
3月21日	古墳・資料館ガイド	日高川町ジュニアリーダークラブ	日高川町	17	7
合計		8件		121名	44名

令和2年度 資料館待機ガイド実績(個人等)

活動日	活動内容	申込み者	申込み者所在地	参加人数	対応ボランティア人数
6月7日	資料館ガイド	個人	和歌山市	4	1
6月14日	資料館ガイド	個人(2組)		6	2
6月28日	資料館ガイド	個人(2組)		3	2
7月5日	資料館ガイド	個人(2組)	堺市・和歌山市	8	1
8月16日	古墳・資料館ガイド	個人	群馬県	1	2
8月30日	資料館ガイド	個人	和歌山市	1	1
9月6日	古墳・資料館ガイド	個人(3組)	堺市・和泉市	10	3
9月13日	園内・資料館ガイド	個人		4	1
9月20日	古墳ガイド	個人	名古屋市	3	1
9月21日	民家ガイド	個人		2	1
10月4日	資料館・園内ガイド	個人(2組)	和歌山市	12	4
10月18日	資料館ガイド	個人	岐阜県	2	1
10月31日	資料館ガイド	個人	三重県	2	1
11月1日	資料館・園内ガイド	個人		5	3
11月12日	古墳ガイド	個人	千葉県	1	1
12月13日	資料館ガイド	個人		9	3
1月10日	古墳・資料館ガイド	個人(2組)	大阪府・京都府	5	3
1月31日	資料館ガイド	個人		3	1
2月14日	資料館ガイド	個人(2組)		4	2
3月14日	資料館ガイド	個人(5組)	和歌山市・埼玉・京都	16	3
3月23日	古墳ガイド	個人	東京都	1	1
3月28日	資料館ガイド	個人(2組)	石川県・有田市	3	2
合計		22件		105名	40名

②学校遠足・体験教室における補助等

ゴールデンウィークモノづくり体験(4～5月)、夏休みモノづくり体験(8月)の体験補助・指導・助言は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

③その他

古墳公開：T字型横穴式石室(9月20日)、A13号墳排水溝(3月7日)において、ボランティアが運営に参加した。この他、ボランティア有志による曜日別勉強会(水曜日・土曜日)、紀の川北岸の古墳群の研究、ボランティアの会創立10年イベントの計画等を行った。

令和2年2月下旬より、日本各地で流行した新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、当面のあいだ、ボランティア活動等を中止した。

(5) ボランティア活動10年継続者の表彰

紀伊風土記の丘ボランティアの活動を10年継続した以下の会員に対して感謝状を交付し、日ごろの貢献に対する謝意を示した。

【令和2年度対象者（平成23年度：第1期ボランティア登録者）】

井ノ口清史、岡本美代子、金森昌子、川本すみえ、木村 健、佐藤広明、芝 田鶴子、津田明子、中野圭子、中東千賀子、林 芳雄、松本武志、水田久枝

6 管理運営・環境整備

(1) 文化財の維持管理

特別史跡「岩橋千塚古墳群」周辺の整備及び重要文化財民家等の維持管理

①古墳群周辺の整備

- ・園内笹草等除去処分業務（836 千円）

公園内の最高所にある將軍塚古墳群をはじめ、公開古墳の周辺や小古墳群が見学できる地域及び周辺などに入園者が安全かつ快適に利用できるように、面積 100,000 m²の笹草除去を業者委託により行う。（令和3年2月～令和3年3月）

- ・天王塚古墳笹草等除去処分業務（1,320 千円）

天王塚古墳調査作業の安全確保及び調査環境を整備するために面積 4,730 m²の笹草除去を業者委託により行う。（令和2年6月～令和2年10月）

②重要文化財民家等維持管理

- ・民家防虫防除等（162 千円）

重要文化財移築民家（旧柳川家、旧谷山家）、県指定文化財移築民家（旧小早川家、旧谷村家）、復元竪穴住居に薬剤処理を行う。（令和2年12月）

(2) 資料館及び史跡公園内の管理・環境整備

来館者・来園者の安全、快適性・利便性を確保するため、職員による進入路、園路の補修、樹木剪定、草刈り・落ち葉清掃等史跡公園内の管理環境整備を行っている。また、業務委託により警備、清掃、防火設備管理等資料館及び公園内の維持管理並びに危険木伐採等の補修整備を行っている。

①史跡公園内の管理・環境整備

- ・幹線園路及び公開古墳の清掃、園内周辺の落ち葉清掃及び芝草刈り、樹木の剪定
- ・園内の倒木の撤去、排水路の浚渫
- ・移築民家4軒及び和船展示施設の管理、茅葺き民家と竪穴住居の燻蒸、防火用水の管理、石垣
- ・竹垣の管理補修
- ・進入路、万葉植物園等の植物への水遣り及び万葉植物園の竹柵等設置
- ・毛虫発生時の殺虫剤散布、ハチの巣駆除

②資料館及び園内の施設・維持管理

- ・資料館及び園内の警備業務委託（4,510 千円）
- ・資料館清掃及び園内トイレ清掃の業務委託（2,559 千円）
- ・電気保安全管理、浄化槽維持管理、防火設備管理及び貯水槽清掃の業務委託（476 千円）
- ・建築基準法12条に基づく定期点検業務（122 千円）

③資料館及び園内の主な修繕整備

- ・陶芸館屋根修繕（306 千円）（5 月）
- ・電話設備修繕（36 千円）（5 月）
- ・消防設備修繕（82 千円）（5 月）
- ・展示台張替修繕（318 千円）（8 月）
- ・旧柳川家蔵雨漏り修繕（414 千円）（8 月）
- ・駐車場トイレ浄化設備修繕（55 千円）（9 月）
- ・空調機器修繕（570 千円）（11 月）

④園内工事

- ・連絡道路建設工事（21,780 千円）（令和 3 年 2 月～令和 3 年 7 月）
- ・前山 A42 号墳墳丘等整備工事（1,485 千円）（令和 3 年 1 月～令和 3 年 3 月）
- ・前山 A58 号墳説明板設置業務（275 千円）（令和 3 年 2 月～令和 3 年 3 月）

7 特別史跡岩橋千塚古墳群保存修理事業

（1）特別史跡岩橋千塚古墳群歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業（国庫補助事業）

a 総事業費 41,881,170 円（令和元年度繰越事業）

①天王塚古墳連絡道路設置工事

天王塚古墳の公開活用のために必要な管理用道路の設置工事を、平成 30 年度から令和 3 年度（2021 年度）で実施する計画である。令和元年度は No.5 地点から NO.18+10.0（270m地点）まで実施した。

②古墳修景工事

毀損の進む石室を保護するため砂・真砂土で埋め戻しを行うとともに、削平された墳丘に対して盛土による保護・修景を実施した。令和元年度は前山 B156 号墳の石室を砂で埋め戻し、真砂土により墳丘を復元後、種子ネットにより緑化図った。

③危険木伐採委託業務

前山 B 地区の古墳上に繁茂し、墳丘や石室に影響を与える約 38 本の樹木を伐採した。

④天王塚古墳整備基本計画策定業務

天王塚古墳整備計画策定に必要な石室の安定性解析を京都大学に委託し実施した。

（2）特別史跡岩橋千塚古墳群歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業（国庫補助事業）

a 総事業費 28,660,059 円（一部次年度に繰越）

①天王塚古墳連絡道路設置工事

天王塚古墳の公開活用のために必要な管理用道路の設置工事を、平成 30 年度から令和 3 年度（2021 年度）で実施を計画している。令和 2 年度は No.18+5.0（全長 800m のうち 365m地点）まで実施した。

②古墳修景工事

毀損の進む石室を保護するため砂・真砂土で埋め戻しを行うとともに、削平された墳丘に対して盛土による保護・修景を行った。令和 2 年度は前山 B42 号墳の石室を砂で埋め戻し、真砂土により墳丘を復元後、種子ネットにより緑化を図った。

③天王塚古墳整備基本設計策定業務

天王塚古墳整備基本計画に基づき基本設計を（株）空間文化開発機構に委託して実施した。

④岩橋千塚古墳群整備報告書作成

天王塚古墳の発掘調査及び連絡道路設置工事を除く第 2 期整備事業について取りまとめ、報告書を刊行した。

⑤前山 A58 号墳説明板設置業務

平成 30 年度に整備が完了した前山 A58 号墳について、幹線園路から古墳に誘導するための説明板を設置した。

(3) 県内遺跡埋蔵文化財調査事業（岩橋千塚古墳群出土遺物整理事業）（国庫補助事業）

事業費（紀伊風土記の丘分） 41,660,000 円

① 前山 A13 号墳、大日山 35 号墳業務

石室内に滞水する 2 基の古墳について、整備に必要な資料を得るため排水溝の発掘調査を実施した。

② 天王塚古墳発掘調査報告書刊行業務

令和元年度までに整理事業を実施した天王塚古墳の発掘調査の成果をまとめ『特別史跡岩橋千塚古墳群—天王塚古墳 2 次・3 次発掘調査報告書—』を刊行した。

③ 出土遺物等整理業務

『特別史跡岩橋千塚古墳群—発掘調査・整備報告書 4—』を刊行した。（令和 3 年 3 月）

(4) 特別史跡岩橋千塚古墳群整備検討会議

第 1 回整備検討会議 令和 2 年 7 月 10 日（小野委員）

令和 2 年 7 月 15 日（和田委員）

令和 2 年 7 月 16 日（禰亘田委員）

令和 2 年 7 月 17 日（松木委員）

令和 2 年 7 月 28 日（増渕委員）

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため書面により意見聴取

第 2 回整備検討会議 令和 2 年 12 月 1 日 於 紀伊風土記の丘（和田・小野・禰亘田委員）

令和 2 年 12 月 3 日 於 京都橘大学（増渕委員）

令和 3 年 1 月 10 日 於 書面及び電話にて意見聴取（松木委員）

第 3 回整備検討会議 令和 3 年 3 月 9 日 於 京都橘大学（増渕委員）

令和 3 年 3 月 11 日 於 紀伊風土記の丘（和田・禰亘田・松木委員）

検討会の構成

氏 名	所 属 等	専 門 等
小野 健吉	大阪観光大学 教授	遺跡整備
禰亘田 佳男	大阪府立弥生博物館 館長	考古学
増渕 徹	京都橘大学 教授	遺跡整備
松木 武彦	国立歴史民族博物館 教授	考古学
和田 清吾	兵庫県立考古博物館 館長	考古学



前山 A13 号墳排水溝調査状況



古墳修景工事完了状況



古墳修景工事前



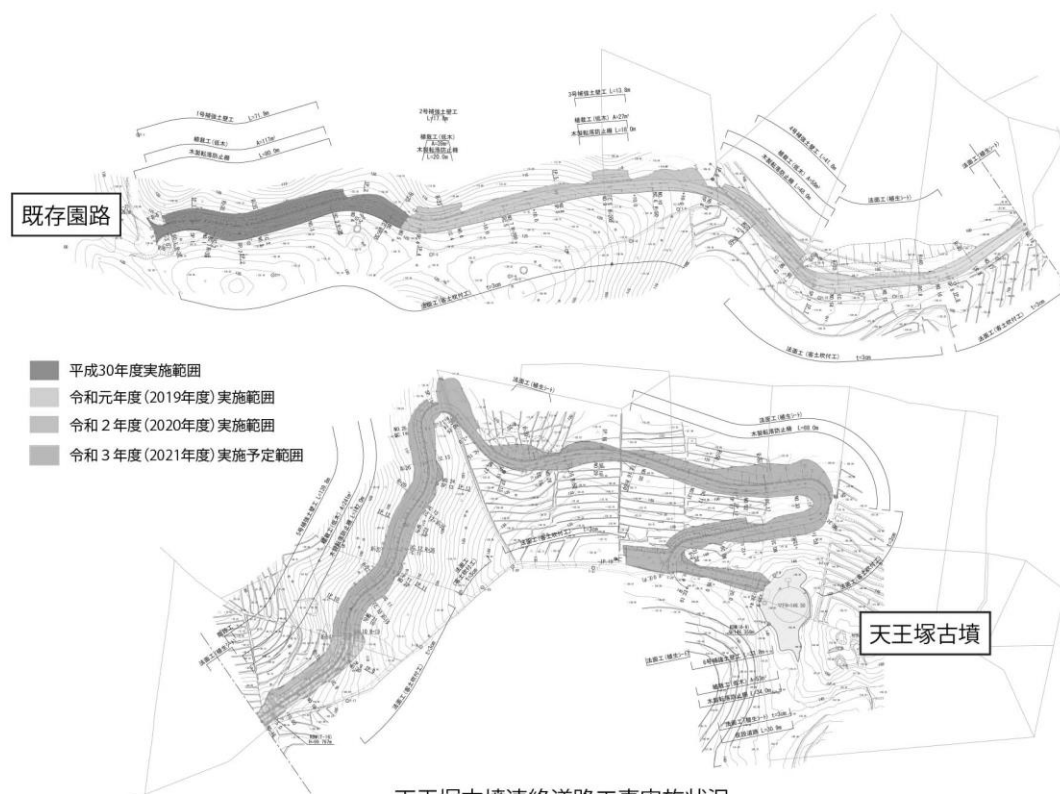
説明板の設置状況



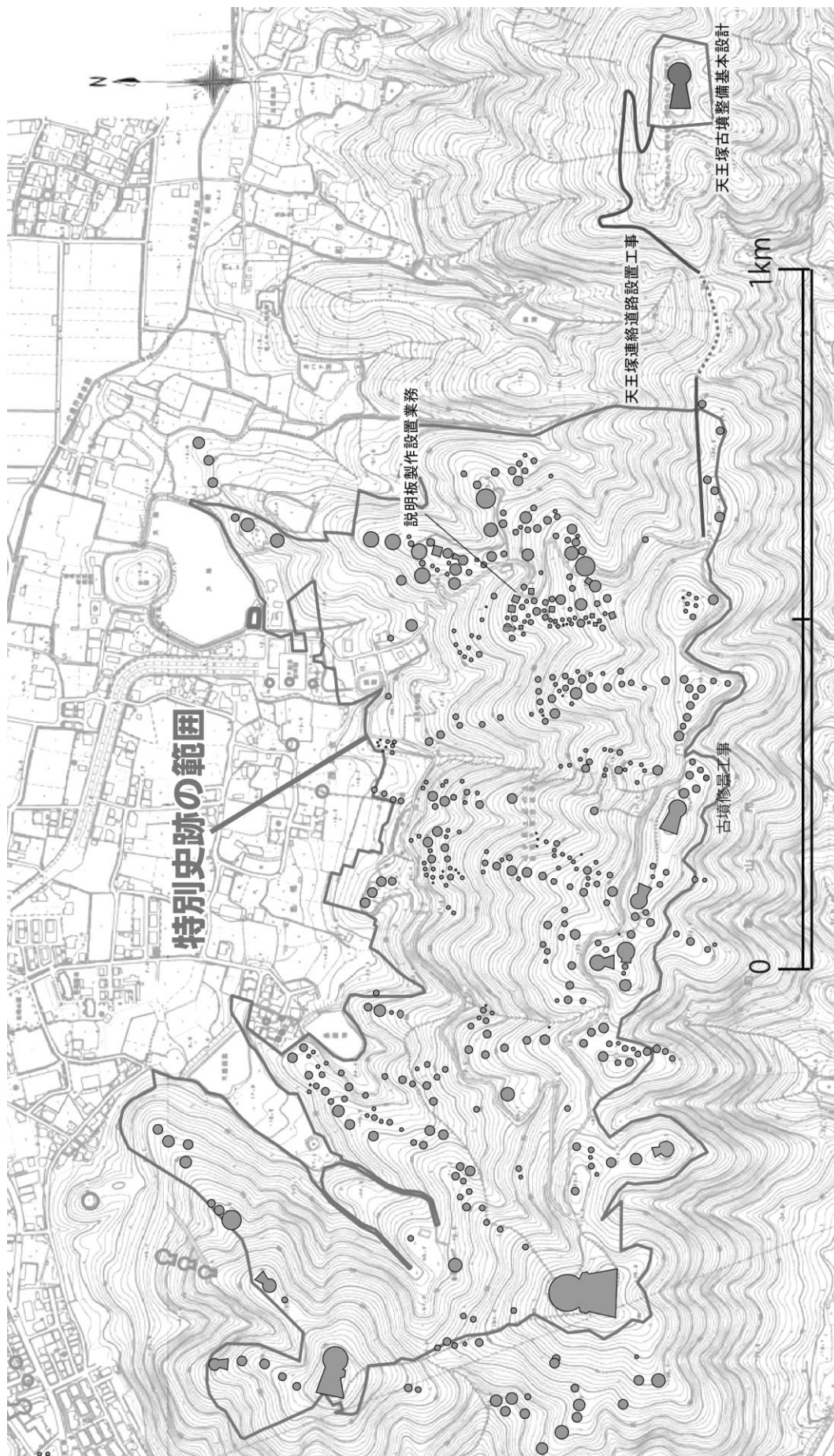
天王塚古墳連絡道路設置工事状況 1



天王塚古墳連絡道路設置工事状況 2



天王塚古墳連絡道路工事実施状況



令和2年度 特別史跡岩橋千塚古墳群 整備事業

- 天王塚古墳連絡道路設置工事：天王塚古墳に至る道路設置をH30～R3年度の4か年で実施している。令和2年度は、延長106.5mを対象とし、工事を実施した。
- 古墳修景工事：前山B42号墳の盗掘坑の埋め戻し、墳丘の養生を行った。
- 前山A58号墳説明板製作設置を行った。
- 天王塚古墳整備基本設計を策定した。

Ⅲ 入館者の動向

年度別資料館入館者及び園内利用者数（令和3年3月31日現在）

年度	(年目)	開館日数	資料館入館者							園内利用者	
			有料			無料			合計		
			個人	団体	小計	個人	団体	小計			
46	1	199	48,684	23,825	72,509			0	72,509		
47	2	301	42,409	27,003	69,412			0	69,412		
48	3	305	26,924	26,038	52,962			0	52,962		
49	4	293	22,950	26,937	49,887			0	49,887		
50	5	295	19,878	30,365	50,243			0	50,243		
51	6	294	14,937	24,339	39,276			0	39,276		
52	7	295	12,334	29,302	41,636			0	41,636		
53	8	291	10,870	24,200	35,070			0	35,070		
54	9	303	9,667	25,231	34,898			0	34,898		
55	10	304	10,831	27,300	38,131			0	38,131		
56	11	294	10,262	22,140	32,402			0	32,402		
57	12	292	8,760	21,687	30,447			0	30,447		
58	13	295	8,021	21,065	29,086			0	29,086		
59	14	295	8,386	23,343	31,729			0	31,729		
60	15	263	7,428	23,782	31,210			0	31,210		
61	16	294	6,313	18,245	24,558			0	24,558		
62	17	295	5,993	15,998	21,991			0	21,991		
63	18	291	5,629	14,533	20,162			0	20,162		
1	19	295	6,244	16,559	22,803			0	22,803		
2	20	296	6,409	13,987	20,396			0	20,396		
3	21	293	6,216	14,209	20,425			0	20,425		
4	22	296	6,615	11,723	18,338			0	18,338		
5	23	290	5,883	11,153	17,036			0	17,036		
6	24	290	4,370	10,498	14,868	800		800	15,668		
7	25	288	3,966	8,809	12,775	3,621		3,621	16,396		
8	26	297	5,457	8,220	13,677	3,112		3,112	16,789		
9	27	305	5,670	8,169	13,839	3,773		3,773	17,612		
10	28	296	5,524	8,355	13,879	4,256		4,256	18,135		
11	29	296	4,520	7,606	12,126	3,988		3,988	16,114		
12	30	281	3,817	8,121	11,938	3,454		3,454	15,392		
13	31	306	4,963	8,733	13,696	4,182		4,182	17,878		
14	32	305	4,530	8,266	12,796	3,606		3,606	16,402		
15	33	307	4,741	8,448	13,189	3,991		3,991	17,180		
16	34	300	3,555	364	3,919	6,452	13,243	19,695	23,614	3,173 (民家利用者数)	
17	35	122	2,052	156	2,208	5,649	11,621	17,270	19,478	15,006 (民家利用者数)	
18	36	290	3,688	60	3,748	6,625	11,321	17,946	21,694	12,125 (民家利用者数)	
19	37	309	3,017	535	3,552	6,212	10,795	17,007	20,559	11,292 (民家利用者数)	
20	38	308	3,756	380	4,136	5,986	11,388	17,374	21,510	208,074 (園内利用者数) 3,260 (民家利用者数)	
21	39	307	3,128	297	3,425	5,426	10,289	15,715	19,140	210,235 (園内利用者数) 2,730 (民家利用者数)	
22	40	308	4,667	236	4,903	7,173	9,142	16,315	21,218	206,579 (園内利用者数) 3,058 (民家利用者数)	
23	41	301	3,326	346	3,672	4,683	11,182	15,865	19,537	210,368 (園内利用者数) 2,395 (民家利用者数)	
24	42	301	3,580	392	3,972	5,280	9,613	14,893	18,865	209,743 (園内利用者数) 2,519 (民家利用者数)	
25	43	300	3,580	302	3,882	5,152	10,402	15,554	19,436	208,844 (園内利用者数)	
26	44	300	3,758	184	3,942	5,356	8,774	14,130	18,072	195,303 (園内利用者数)	
27	45	300	3,140	87	3,227	4,930	8,255	13,185	16,412	198,511 (園内利用者数)	
28	46	300	3,791	180	3,971	5,929	8,113	14,042	18,013	186,367 (園内利用者数)	
29	47	300	4,026	143	4,169	6,492	8,715	15,207	19,376	191,821 (園内利用者数)	
30	48	302	3,073	93	3,166	5,363	7,544	12,907	16,073	187,899 (園内利用者数)	
元	49	302	3,515	49	3,564	7,082	7,245	14,327	17,891	197,181 (園内利用者数)	
2	50	297	1,963	29	1,992	2,797	3,119	5,916	7,908	194,419 (園内利用者数)	
合計		14,587	416,816	582,022	998,838	131,370	160,761	292,131	1,290,969		

※無料入館者 平成6年11月3日から、65歳以上及び障害者等を無料とする。平成16年4月1日から、高校生以下を無料とする。平成16年度から高校生以下の団体の人数は「無料」の人数に含む。

※園内利用者 平成16年10月20日から民家（文化財民家4軒及び復元竪穴住居）の利用者を集計する。（19年度で終了）
平成20年4月1日から自動利用カウンターにより、民家も含めた紀伊風土記の丘全体の園内利用者の集計を始める。
平成20年度以降の民家利用者数は、民家を会場にして行ったイベントへの参加者数である。

Ⅳ 紀伊風土記の丘協議会

和歌山県博物館協議会条例に基づき、紀伊風土記の丘の博物館運営に関し、館長の諮問に応じ、館長に意見を述べる機関として、紀伊風土記の丘に設置している。令和2年度は2回開催したが、新型コロナウイルス感染防止の観点から書面開催により実施した。

1 開催状況

方 法：送付した協議会資料に添付した用紙に下記議案に対する承認、非承認、意見等を記入後、紀伊風土記の丘あてに返送いただく（返信締切：令和2年7月3日）

議 題：（1）令和元年度事業実施報告について （2）令和2年度予算及び事業内容について
（3）令和3年度以降の特別展・企画展案について

方 法：送付した協議会資料に添付した用紙に下記議案に対する承認、非承認、意見等を記入後、紀伊風土記の丘あてに返送いただく（返信締切：令和3年3月1日）

議 題：（1）令和3年度イベント案について （2）令和3年度特別展・企画展について
（3）令和2年度の入館者数について （4）特別史跡岩橋千塚古墳群整備事業について

氏 名	所属・役職等
和田 晴吾	兵庫県立考古博物館 館長
高瀬 要一	元紀伊風土記の丘 館長
酒井 千佳	和歌山市立広瀬小学校 校長
千森 督子	和歌山信愛大学 教授
鳥居 賀柄子	元和歌山市子ども総合支援センター職員
平野 真理	一般社団法人ガールスカウト和歌山県連盟 監事
福田 光男	元和歌山市立雄湊小学校 校長
増渕 徹	京都橘大学 教授
松木 武彦	国立歴史民俗博物館 教授
森 隆男	関西大学 名誉教授
山神 達也	和歌山大学 准教授
山田 みゆき	株式会社テレビ和歌山 報道制作本部 制作部長待遇 アナウンサー

Ⅴ 調査・研究

1 文化財の収集・調査に関すること

（1）考古資料等に関すること

ア 資料の寄贈 該当なし

イ 資料の購入 伝岩橋千塚古墳群出土品 馬具・鉄鏃・石突他 16 点

ウ 調査研究活動

*佐々木宏治

○発表等

・学芸員講座「和歌山県における横穴式石室の排水施設」於：和歌山県立紀伊風土記の丘(7月12日)

○執筆等

・『特別史跡岩橋千塚古墳群—発掘調査・整備報告書4—』和歌山県教育委員会(3月刊行、萩野谷正宏と共著)

*萩野谷正宏

○発表等

・「縄文・弥生時代の土器と文様」『WEB シンポジウムもようがたり』於：和歌山県立近代美術館(6月21日)

- ・「夏期企画展講座 骨・墓・土器の考古学」於：紀伊風土記の丘（8月23日）

○執筆等

- ・『特別史跡岩橋千塚古墳群—発掘調査・整備報告書4—』和歌山県教育委員会（3月刊行、佐々木宏治と共著）
- ・「岩橋千塚古墳群」『発掘された日本列島 2021』共同通信社（5月刊行）
- ・「紙上シンポジウム「もようがたり」」（大河内智之、近藤壮、楫善嗣、藤本真名美と共著）『和歌山県立近代美術館ニュースNo105』3月刊行
- ・「岩橋型石室の終焉についての覚書」『紀伊風土記の丘研究紀要』第9号（3月31日刊行）
- ・「子どもが描く未来の博物館と岩橋千塚」（竹内宥介と共著）『紀伊風土記の丘研究紀要』第9号（3月31日刊行）

*瀬谷今日子

○発表等

- ・「天王塚古墳 墓道の調査」岩橋千塚講座⑬（7月12日） 於：紀伊風土記の丘
- ・「天王塚古墳の埋葬施設と副葬品」古代学研究会（9月19日） 於：森ノ宮
- ・「石棚と仕切石から考える天王塚古墳の横穴式石室」考古学研究第222回関西例会（11月28日オンライン）
- ・「古墳時代の人々が見た読みの世界～船戸山古墳群の横穴式石室～」岩出市ふれあい学級1月講座
（1月18日・1月20日・1月25日・1月27日・1月29日）（全10回）
- ・和歌山大学 後期講座 博物館資料論 オンライン講義「博物館資料論考古資料編」

○執筆等〔執筆・編集〕

- ・『特別史跡岩橋千塚古墳群—天王塚古墳 2次・3次発掘調査報告書—』和歌山県教育委員会 2020
- ・「博物館学芸員は何かでき、何が求められるのか」『日本考古学協会第86回総会セッション』（5月24日）
- ・「発掘された地震痕跡」『地方史研究の最前線 紀州・和歌山』清文堂 和歌山地方史研究会編（12月24日刊行）
- ・「考古学のすゝめ」『季刊 わかやま子どもと教育』（令和2年6月号）
- ・「イレズミのひみつ」『季刊 わかやま子どもと教育』（令和2年9月号）
- ・「人物埴輪の顔面線刻表現と岩橋千塚古墳群」『埴輪が語る古墳の祀り』令和2年度紀伊風土記の丘秋期特別展図録 付論
- ・「学校にあるたからもの～郷土資料室を発掘せよ～」『季刊 わかやま子どもと教育』（令和2年12月号）
- ・「和歌山大学所蔵の伝岩橋千塚古墳群出土品（1）～須恵器および埴輪～」『和歌山大学紀州経済史文化史研究所紀要』共著：石丸彩・瀬谷今日子・富永里菜・仲原知之
- ・「紀伊・熊野の津波災害」『季刊考古学』154号 雄山閣（1月25日刊行）
- ・「大地に刻まれた災害の歴史」『季刊 わかやま子どもと教育』（令和3年3月号）
- ・「古代学への提言 学校所在資料の持つ力」『古代学研究』第227号（令和3年2月）
- ・「パブリックアーケオロジーの観点から岩橋千塚古墳群を考える～天王塚古墳と大日山 35号墳の近現代期のバイオグラフィーからみた地域と古墳～」『紀伊風土記の丘研究紀要』第9号（3月31日刊行）
- ・「宮田啓二『昭和二七年秋冬 岩橋千塚古墳群 調』—花山地区編—」『紀伊風土記の丘研究紀要』第9号 石丸彩・金澤舞・瀬谷今日子・富永里菜・仲原知之（3月31日刊行）

*金澤 舞

○発表等

- ・「岩橋千塚周辺にみる埴輪祭祀とその意味」『特別展講座①』（10月11日）於：紀伊風土記の丘

- ・「紀伊の埴輪と土器祭祀」『埴輪が語る古墳の祀り 関連シンポジウム』(11月8日) 於：紀伊風土記の丘
- ・「和歌山県について」『2020年度近畿地区文化財専門職web説明会』(2月20日～3月7日：オンライン)

○執筆等

- ・「和歌山県」『日本考古学協会年報 72 (2019年度版)』(11月刊行)
- ・『埴輪が語る古墳の祀り』令和2年度紀伊風土記の丘秋期特別展図録(10月3日刊行)
- ・「岩橋千塚古墳群の埴輪祭祀における大谷山22号墳の位置づけ」『埴輪が語る古墳の祀り』令和2年度紀伊風土記の丘秋期特別展図録 付論(10月3日刊行)
- ・『埴輪が語る古墳の祀り 関連シンポジウム予稿集』(11月8日刊行)
- ・「紀伊の埴輪と土器祭祀」『埴輪が語る古墳の祀り 関連シンポジウム予稿集』(11月8日刊行)
- ・『和歌山県立紀伊風土記の丘年報』第47号(3月31日刊行)
- ・「宮田啓二『昭和二七秋冬 岩橋千塚古墳群 調』一花山地区編」『紀伊風土記の丘研究紀要』第9号 石丸彩・金澤舞・瀬谷今日子・富永里菜・仲原知之(3月31日刊行)
- ・「古墳時代中期における鹿角製儀杖頭」『西庄遺跡の研究Ⅰー骨角器・牛馬編ー』和歌山県教育委員会(3月31日刊行)

(2) 民俗資料等に関すること

ア 資料の寄贈 該当なし

イ 調査研究活動

＊蘇理剛志

○発表等

- ・「熊野の信仰と祭りー那智の扇祭りと田楽」学芸員講座「熊野」③(7月5日) 於：紀伊風土記の丘

○執筆等

- ・「【フォーラム】県立博物館の学芸員活動：和歌山県立紀伊風土記の丘を事例に」日本民俗学会編『日本民俗学』302号 5月刊行
- ・「たい松押し」「花園の御田舞」「杉野原の御田舞」「久野原の御田舞」「粟生のおも講と堂徒式」「下阿田木神社のお弓神事」「大島水門祭」「おとう祭」「上阿田木神社の春祭」「糸我得生寺の来迎会式」「和歌祭」「妙法壇祇園太鼓」「粉河祭」「岩倉流泳法」「北山川の筏流し技術」「有田川の鵜飼」「立神の雨乞踊り」「大窪の笠踊り」「団七踊り」「塩津のいな踊り」「大瀬の太鼓踊り」「伏拝の盆踊り」「平治川の長刀踊り」「萩の餅つき踊り」「お夏清十郎踊り」「櫛踊り」「一ノ瀬の大踊り」「花園の仏の舞」「六斎念仏(下天野)」「野田原の廻り阿弥陀」「広祭」「二川歌舞伎芝居」「湯浅祭」「印南祭」「御坊祭」「須賀神社の秋祭」「由良祭」「阿尾のクエ祭」「衣奈祭」「高芝の獅子舞」「三輪崎の鯨踊り・獅子舞」「太地のくじら踊り」「堅田祭」「岡の獅子舞」「ねんねこ祭」「紀州備長炭製炭技術」「御燈祭り」「新宮の速玉祭」「那智の扇祭り」「那智の田楽」(吉川壽洋、濱岸宏一、宮本佳典と共著)『和歌山県の祭りと民俗』和歌山県民俗芸能保存協会編(令和3年1月8日刊行) 東方出版
- ・「【資料紹介】柳川コレクション資料目録(2)ー漆器類を中心にー」『紀伊風土記の丘研究紀要』第9号(3月31日刊行)

職員名簿

職 名		氏 名
館 長		中 村 浩 道
副 館 長		中 村 拓 司
専 門 員		迫 間 素 啓
課 名	職 名	氏 名
総 務 課	課 長	畑 崎 伸 仁
	主 任	前 田 昌 孝
	主 査	川 崎 康 弘
	主 査	竹 内 宏 治
	主 事	沖 直 弥
	会計年度任用職員	岩 上 宏 子
	会計年度任用職員	植 松 裕 太
	会計年度任用職員	奥 山 容 子
	会計年度任用職員	出 島 徹 也
	会計年度任用職員	林 智 津子
	会計年度任用職員	松 本 誠
	会計年度任用職員	森 田 恵 子
学 芸 課	課 長	佐々木 宏 治
	主査学芸員	萩野谷 正 宏
	主査学芸員	蘇 理 剛 志
	主査学芸員	瀬 谷 今 日 子
	学芸員	金 澤 舞
	会計年度任用職員	立 岡 瑞 穂
	会計年度任用職員	松 下 太

